

遺族ケアガイドライン

～がん等の身体疾患によって重要他者を失った遺族が経験する精神

心理的苦痛の診療とケアに関するガイドライン～

厚生労働省科学研究費補助金

「がん患者等の遺族の精神心理的負担の軽減に資する研究」班

ガイドライン作成班

一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会

本ガイドラインは、厚生労働省科学研究費補助金「がん患者等の遺族の精神的負担の軽減に資する研究」班および日本サイコオンコロジー学会のガイドライン策定委員会（遺族ケア小委員会）にて作成された。

日本サイコオンコロジー学会 ガイドライン策定委員会

統括委員会

奥山徹(委員長) 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 精神科・緩和ケアセンター

稲垣正俊(副委員長) 島根大学医学部精神医学講座

明智龍男(委員) 名古屋市立大学大学院医学研究科

内富庸介(委員) 国立がん研究センターがん研究所

貞廣良一(委員) 国立がん研究センター中央病院精神腫瘍科

吉内一浩(委員) 東京大学医学部附属病院心療内科

遺族ケア小委員会

松岡弘道(委員長) 国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科

大武陽一(副委員長) 伊丹せいふう病院 内科

久保田陽介(副委員長) 名古屋市立大学大学院医学研究科

瀬藤乃理子(副委員長) 福島県立医科大学医学部 災害こころの医学講座

藤森麻衣子(副委員長) 国立がん研究センター 社研センター

明智龍男(副委員長) 名古屋市立大学大学院医学研究科

大西秀樹(委員) 埼玉医科大学病院精神腫瘍科

四宮敏章(委員) 奈良県立医科大学附属病院緩和ケアセンター

加藤雅志(委員) 国立がん研究センターがん対策情報センターがん医療支援部

竹内恵美(委員) 国立がん研究センターがん対策情報センターがん医療支援部

岡村優子(委員) 国立がん研究センター 社研センター

篠崎久美子(委員) 国立がん研究センター 社研センター

倉田明子(委員) 広島大学病院精神科

浅井真理子(委員) 日本医科大学

宮本せら紀(委員) 東京大学医学部附属病院心療内科

蓮尾英明(委員) 関西医科大学心療内科/緩和ケアセンター

阪本亮(委員) 近畿大学医学部内科学心療内科部門

眞島喜幸(外部委員) パンキャンジャパン理事長

坂口幸弘(アドバイザー) 関西学院大学人間福祉学部人間科学科

作成協力者（文献検索担当）
一般財団法人国際医学情報センター
EBM 研究センター
千葉 広明、逸見 麻理子

臨床疑問

臨床疑問 1：がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験する、臨床的関与が必要な精神心理的苦痛に対して、非薬物療法を行うことは推奨されるか？

【推奨文】

がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験する、臨床的関与が必要な精神心理的苦痛として抑うつや悲嘆の軽減を目的に、非薬物療法を行うことを提案する。

【推奨の強さ】2（弱い）

【エビデンスの確実性（強さ）】C（弱い）

【採用文献の概要】

がん等の身体疾患によって重要他者を失った成人遺族においては、日常生活に支障をきたす抑うつ・不安・悲嘆等の精神心理的苦痛が強く持続する場合があります。本臨床疑問では、薬物療法以外の治療として、精神療法・心理社会的教育・カウンセリング・集団プログラムに加えて、リラクゼーション・心肺蘇生の立ち合い・お悔やみの手紙などの無作為化比較試験（RCT）から検討されたエビデンスをもとに、推奨度を提示した。

非薬物療法における知見は未だ乏しく、精神療法のみならず、リラクゼーションや音楽療法、アロマセラピー、運動療法等を含めて幅広く網羅的に検索を行うことで、非薬物療法全体のエビデンスを俯瞰し、遺族の心情や医療現場の状況に幅広く応用できる介入を抽出することを目的としている。実際の検索においては、がん等の身体疾患（病因死）によって重要他者を失った遺族が7割以上とする研究を対象として文献検索を行ったところ、25件（採用文献1-25）の文献が抽出された。

これらを採用文献とし、系統的レビューを実施した。25件（採用文献1-25）のうち、対象者をがん患者の遺族としたものが11件（採用文献4-6,9,12,13,16,17,19,22,24）、AIDS患者の遺族としたものが2件（採用文献8,11）、認知症患者の遺族としたものが1件（採用文献10）、複数の病因死の患者の遺族としたものが11件（採用文献1-3,7,14,15,18,20,21,23,25）であった。介入時期については、死別前の介入から死別後数年以内であり、介入内容は認知行動療法や死別に焦点を当てた精神療法、心理的サポートを含めた緩和ケアの介入など様々であった。採用論文の概要を一覧表にまとめて示す（表1）。

ガイドライン作成グループは本臨床疑問の推奨の判断に重要なアウトカムとして、益で

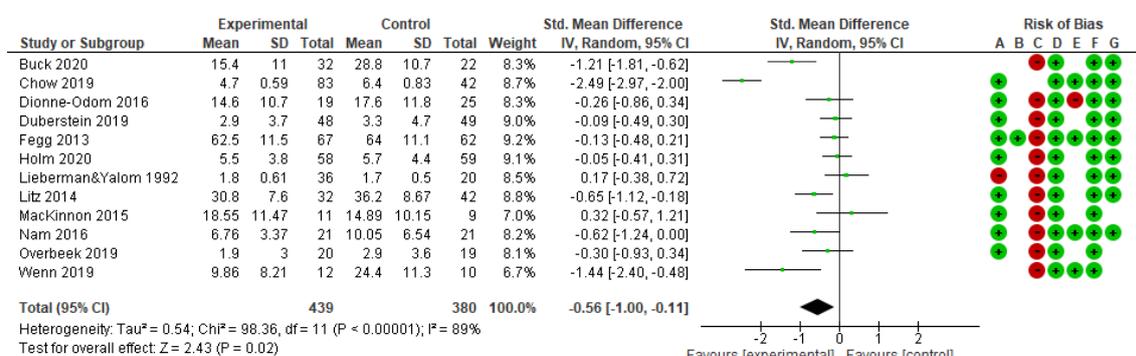
ある5つのアウトカム（抑うつ改善、悲嘆改善、不安改善、QOL（Quality of Life：生活の質）、PTG（Post Traumatic Growth：心的外傷後成長）の改善と、害である1つのアウトカム（脱落率）に対して、各々のエビデンスを評価した。以下にガイドライン作成グループが重要と考えた順に評価結果を記載する。

① 抑うつ改善 エビデンスの確実性（強さ）：C

アウトカムの指標に抑うつを含める研究は22件(採用文献1-6,8-10,12-21,23-25)あり、このうち統合可能なアウトカムが記述されている論文12件(採用文献2-6,12,16-18,20,21,25)のメタ解析を行ったところ、非薬物療法群で有意な改善を認めた。エフェクトサイズは中程度（Standard Mean Difference (SMD) -0.56 [95%CI -1.00, -0.11]）であったが、異質性も高く、対象・測定時期・介入時期や方法などに違いがあった。また抑うつの有意な増悪を認めた研究が1件(採用文献15)あった。

これらの結果から、病状の増悪に十分注意を行いながら非薬物療法を実施することにより、遺族の抑うつ改善につながると考えられる。しかし、前述したように介入のタイプが様々であり、特定の精神療法や緩和ケアを推奨するには至らなかった。毎年極めて多くの人々が死別を経験することを考えると、こういったタイプの精神療法や心理社会的支援が有効なのかを検証するための良質な臨床研究が必要であることが示された。

図1 抑うつ改善に関する Forest plot 及び Risk of Bias



② 悲嘆改善 エビデンスの確実性（強さ）：C

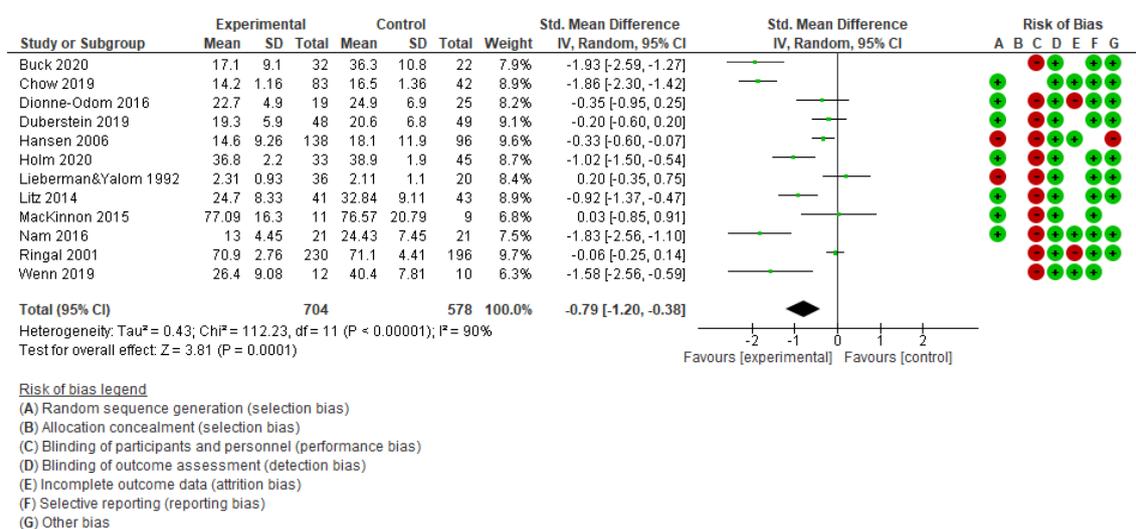
悲嘆の指標には、通常悲嘆から複雑性悲嘆を測定するものまで様々に及んだ。

アウトカムに悲嘆を含める研究は19件(採用文献1-5,7-9,11,12,14-18,20,22,23,25)あり、このうち統合可能なアウトカムが記述されていた論文12件(採用文献2-5,11,12,16-18,20,22,25)

のメタ解析を行ったところ、非薬物療法群で有意な改善を認めた。エフェクトサイズは中程度（SMD -0.79 [95%CI -1.20, -0.38]）の効果であったが、異質性も高く、対象・測定時期・介入時期や方法などに違いがあった。非薬物療法によりいずれも悲嘆の有意な増悪を認めた研究はなかった。

これらの結果から、非薬物療法を行うことにより、遺族は悲嘆の改善を示すと考えられるものの、異質性が高く、治療内容も様々であることから、今後はどのような介入が遺族に対して真に効果的であるのか検証を行う必要がある。

図2 悲嘆の改善 Forest plot 及び Risk of Bias



③ 不安の改善 エビデンスの確実性（強さ）：C

アウトカムに不安の改善を含める研究は 13 件(採用文献 3,5,6,8,12,14,16-19,21,24,25)あり、このうち統合可能なアウトカムが記述された論文 9 件(採用文献 3,5,6,12,16-18,21,25)のメタ解析を行ったところ、非薬物療法群と対照群で比較して有意な改善を認められなかった。非薬物療法によりいずれも不安の増悪は認められなかった。

図3 不安の改善 Forest plot 及び Risk of Bias

とから、脱落率のエビデンスの確実性に関する判断ができなかった。

【解説】

本臨床疑問の採用文献において、研究対象者は操作的診断基準に基づき診断された精神疾患を対象とした研究は少なく、通常の悲嘆から複雑性悲嘆の診断を満たす悲嘆など、精神心理的苦痛の重症度には大きなばらつきがみられた。また介入の内容、介入時期、アウトカムの指標は多様であり、非薬物療法全体としての結論を出すには異質性が高いことがわかった。このことから、すべての遺族ではなく臨床的関与が必要な精神的苦痛をもつ遺族に対して専門的な介入を行う等、参加対象者の予測される心理社会的問題や死別後の重症度に合わせて、介入期間や介入方法などを検討することが推奨される。

益と害のバランスをみてみると、益として、非薬物療法を提供することが、病因死による遺族の抑うつと悲嘆を改善させることが示された。一方、不安や QOL の改善は認められず、PTG や脱落については情報が不十分であった。

最後に、国内で遺族に対する非薬物療法を実施するための臨床適応性について、検討課題を整理する。

今回の系統的レビューにおいて、日本国内で実践された研究は採用されなかった。ただし、RCT で有効性が実証された Shear らによる複雑性悲嘆療法(参考文献 1)や Wagner らによる筆記療法(参考文献 2)は、国内実施に向けた研究が実施されつつある。また国内での遺族支援活動として、遺族外来の開設、緩和ケア病棟での手紙送付や追悼会の開催(参考文献 3)などが実施されている。しかし、臨床活動に留まっているものも多く、RCT 等による質の高い研究・効果検証が望まれる。日本特有の文化や死生観、患者の死因や遺族の苦痛の重症度に合わせた介入方法の検討、介入方法別の効果の違いの検証、今回の推奨の対象となっていない 17 歳以下の遺族に対する治療・ケアなどの研究も必要である。

以上より、国内で、遺族に対する非薬物法を実施していくことの臨床適応性については多くの課題が残されおり、本診療疑問のレビューを踏まえてより効果的な遺族支援のあり方の検討も必要である。

これらのことから、本ガイドラインでは、がん等の身体疾患によって重要他者を失った(病因死) 18 歳以上の成人遺族が経験する重篤な精神心理的苦痛(抑うつ・悲嘆)の軽減を目的に、非薬物療法を行うことを提案する。しかし、前述したように介入のタイプが様々であり、特定の精神療法を推奨するには至らず、今後、こういったタイプの心理社会的支援が有効なのかを検証するための良質な臨床研究が必要であることが示された。

(久保田陽介・竹内恵美・浅井真理子・加藤雅志)

【採用文献】

- 1) Bryant RA KL, Joscelyne A, Rawson N, Maccallum F, Cahill C, Hopwood S, Aderka I, Nickerson A. Treating prolonged grief disorder: a randomized clinical trial. *JAMA psychiatry*. 2014;71(12):1332-9.
- 2) Buck HG CP, BPharm NE, Hernandez DF, Mason TM, Bell J, Kip KE, Barrison P, Toftthagen C. Accelerated resolution therapy: randomized controlled trial of a complicated grief intervention. *American journal of hospice & palliative care*. 2020:1049909119900641.
- 3) Chow AYM CM, Lund D, Suen MHP, Xiu D, Chan IKN, Chu KSM. Dual-Process Bereavement Group Intervention (DPBGI) for widowed older adults. *Gerontologist*. 2019;59(5):983-94.
- 4) Dionne-Odom JN AA, Lyons KD, Hull JG, Prescott AT, Tosteson T, Frost J, Dragnev KH, Bakitas MA. Family caregiver depressive symptom and grief outcomes from the ENABLE III randomized controlled trial. *Journal of pain and symptom management*. 2016;52(3):378-85.
- 5) Duberstein PR MP, Epstein RM, Fenton JJ, Chapman B, Norton SA, Hoerger M, Wittink MN, Tancredi DJ, Xing G, ., et al. Effects of the values and options in cancer care communication intervention on personal caregiver experiences of cancer care and bereavement outcomes. *Journal of palliative medicine*. 2019.
- 6) Fegg M J BM, Kogler M, Hauke G, Rechenberg-Winter P, Fensterer V, Kuchenhoff H, Hentrich M, Belka C, Borasio G D. Existential behavioural therapy for informal caregivers of palliative patients: a randomised controlled trial. *Psycho-oncology*. 2013;22(9):2079-86.
- 7) Garcia JA LV, Grandes G, Pombo H, Mauriz A. Effectiveness of "primary bereavement care" for widows: a cluster randomized controlled trial involving family physicians. *Death studies*. 2013;37(4):287-310.
- 8) Goodkin K BNT, Feaster D J, Baldewicz T, Burkhalter J E, Leeds B. A randomized controlled clinical trial of a bereavement support group intervention in human immunodeficiency virus type 1-seropositive and -seronegative homosexual men. *Archives of general psychiatry*. 1999;56(1):52-9.
- 9) Guldin MB VP, Jensen AB, Olesen F, Zachariae R. Bereavement care in general practice: a cluster-randomized clinical trial. *Family practice*. 2013;30(2):134-41.
- 1 0) Haley WE, Bergman EJ, Roth DL, McVie T, Gaugler JE, Mittelman MS. Long-term effects of bereavement and caregiver intervention on dementia caregiver depressive symptoms. *The Gerontologist*. 2008;48(6):732-40.
- 1 1) Hansen Nathan B TN, Ghebremichael Musie, Zhang Heping, Kochman Arlene, Sikkema Kathleen J. Longitudinal effects of coping on outcome in a randomized controlled trial of a group intervention for HIV-positive adults with AIDS-related bereavement. *Death studies*. 2006;30(7):609-36.
- 1 2) Holm M AK, Ohlen J, Alvariza A. Variations in grief, anxiety, depression, and health among

family caregivers before and after the death of a close person in the context of palliative home care. *Death studies*. 2019;1-9.

- 1 3) Hudson P TT, Kelly B, O'Connor M, Thomas K, Zordan R, Summers M. Reducing the psychological distress of family caregivers of home based palliative care patients: a randomised controlled trial. *Asia-Pacific journal of clinical oncology*. 2014;10:37-.
- 1 4) Jabre P TK, Azoulay E, Borron SW, Belpomme V, Jacob L, Bertrand L, Lapostolle F, Combes X, Galinski M, ., et al. Offering the opportunity for family to be present during cardiopulmonary resuscitation: 1-year assessment. *Intensive care medicine*. 2014;40(7):981-7.
- 1 5) Kentish-Barnes Nancy SV, Galon Marion, Cohen-Solal Zoe, Azoulay Elie, Chevret Sylvie, Champigneulle Benoit, Thirion Marina, Gilbert Marion, Lesieur Olivier, Renault Anne, Garrouste-Orgeas Maite, Argaud Laurent, Venot Marion, Demoule Alexandre, Guisset Olivier, Vinatier Isabelle, Troche Gilles, Massot Julien, Jaber Samir, Bornstain Caroline, Gaday Veronique, Robert Rene, Rigaud Jean-Philippe, Cinotti Raphael, Adda Melanie, Thomas Francois, Calvet Laure, Cariou Alain, Azoulay Elie. Effect of a condolence letter on grief symptoms among relatives of patients who died in the ICU: a randomized clinical trial. *Intensive care medicine*. 2017;43(4):473-84.
- 1 6) Lieberman M A YI. Brief group psychotherapy for the spousally bereaved: a controlled study. *International journal of group psychotherapy*. 1992;42(1):117-32.
- 1 7) Litz B T SY, Delaney E, Au T, Papa A, Fox AB, Morris S, Nickerson A, Block S, Prigerson H G. A randomized controlled trial of an internet-based therapist-assisted indicated preventive intervention for prolonged grief disorder. *Behaviour research and therapy*. 2014;61:23-34.
- 1 8) MacKinnon Christopher J SNG, Henry Melissa, Milman Evgenia, Chochinov Harvey M, Korner Annette, Berish Mel, Farrace Amanda Jessica, Liarikos Nikoleta, Cohen S Robin. Reconstructing meaning with others in loss: A feasibility pilot randomized controlled trial of a bereavement group. *Death studies*. 2015;39(7):411-21.
- 1 9) McCorkle R, Robinson L, Nuamah I, Lev E, Benoliel JQ. The effects of home nursing care for patients during terminal illness on the bereaved's psychological distress. *Nursing Research*. 1998;47(1):2-10.
- 2 0) Nam I. Effects of psychoeducation on helpful support for complicated grief: a preliminary randomized controlled single-blind study. *Psychological medicine*. 2016;46(1):189-95.
- 2 1) Overbeek A, Korfage IJ, Hammes BJ, van der Heide A, Rietjens JAC. Experiences with and outcomes of Advance Care Planning in bereaved relatives of frail older patients: a mixed methods study. *Age and ageing*. 2019;48(2):299-306.
- 2 2) Ringdal G I JyM, Ringdal K, Kaasa S. The first year of grief and bereavement in close family members to individuals who have died of cancer. *Palliative medicine*. 2001;15(2):91-105.
- 2 3) Sandler I T J, Cham H, Wolchik S, Ayers T. Long-term effects of the Family Bereavement

Program on spousally bereaved parents: grief, mental health problems, alcohol problems, and coping efficacy. *Development and psychopathology*. 2016;28(3):801-18.

- 2 4) von Heymann-Horan A BP, Guldin MB, Sjögren P, Andersen EAW, von der Maase H, Kjellberg J, Timm H, Johansen C. Effect of home-based specialised palliative care and dyadic psychological intervention on caregiver anxiety and depression: a randomised controlled trial. *British journal of cancer*. 2018;119(11):1307-15.
- 2 5) Wenn Jenine Anne OCM, Kane Robert T, Rees Clare Samantha, Breen Lauren J. A pilot randomised controlled trial of metacognitive therapy for prolonged grief. *BMJ open*. 2019;9(1):e021409.

【参考文献】

- 1) Shear K, Frank E, Houck PR, Reynolds CF, 3rd. Treatment of complicated grief: a randomized controlled trial. *Jama*. 2005;293(21):2601-8.
- 2) Wagner B, Knaevelsrud C, Maercker A. Internet-based cognitive-behavioral therapy for complicated grief: a randomized controlled trial. *Death studies*. 2006;30(5):429-53.
- 3) 坂口幸弘, 恒藤暁, 柏木哲夫, 高山圭子, 田村恵子, 池永昌之. わが国のホスピス・緩和ケア病棟における遺族ケアの提供体制の現状. *心身医学*. 2004;44(9):697-703.

表1 遺族の精神的苦痛に対する非薬物療法の系統的レビュー

No	論文		対象			介入				評価（尺度、介入効果）*			
	年	著者(国)	続柄、CG等	N	死因	内容	手段	形態	開始時期	抑うつ	悲嘆	不安	QOL
1	2014	Bryant (オーストラリア)	クリニックを受診したPGDの基準を満たす遺族	80	病死(74%)	悲嘆に焦点をあてた認知行動療法+暴露療法 (対照群は、認知行動療法のみ実施)	対面	グループ+個人	死別後	BDI-II CBT+曝露群が低い	ICG CBT+曝露群が低い		WHOQOL-BREF 心理、社会 CBT+曝露群が高い
2	2020	Buck (アメリカ)	CGまたはPTSDの診断基準を満たしていたホスピスの介護者	54	ホスピスで死亡	Accelerated Resolution Therapy	対面	個人	死別後	CES-D 介入群の前後差が大きい	ICG 介入群の前後差が大きい		
3	2019	Chow (香港)	配偶者を亡くした遺族 60歳以上 ICG>22 (ICG22点以上)	215	慢性疾患等 (94%が病死)	Dual Process Model を適用した死別グループ (DPBGI) (対照群は喪失志向モデルの死別グループ(LOBGI))	対面	グループ	死別後	HADS-D DPBGI群が低い	ICG DPBGI群が低い	HADS-A DPBGI群が低い	
4	2016	Dionne-Odom (アメリカ)	介護者族	44	がん	The ENABLE CG Caregiver intervention (生前からの遠隔医療介入、遺族への電話) 早期群 (診断から60日以内に介入開始) vs 遅延群 (診断から12週間以上に介入開始)	電話	個人	生前・死後	CES-D 早期群が低い	PG-13 (自己評価) 早期群が低い		
5	2019	Duberstein (アメリカ)	平均予後予測9-12か月のステージ4の非血液癌またはステージ3癌患者	204	がん	VOICE 介入: 患者と家族へのコーチング介入、がん治療に関する小冊子の提供とそれに関する疑問への対応、その対応を行うオンコロジストへのトレーニング (DVDや模擬授業)	対面	患者と家族	生前	PHQ-9 介入群が低い	PG-13 介入群が低い	GAD 7か月後 介入群が低い	SF-12 介入群が高い

表1 遺族の精神的苦痛に対する非薬物療法の系統的レビュー (続き)

No	論文		対象			介入				評価 (尺度、介入効果) *			
	年	著者(国)	続柄、CG 等	N	死因	内容	手段	形態	開始時期	抑うつ	悲嘆	不安	QOL
6	2013	Fegg (ドイツ)	緩和ケア患者の介護者	160	がん等	実存的行動療法 (EBT): マインドフルネス、セルフケア、個人の価値など	対面	グループ	生前	BSI-D 介入群が低い		BSI-A 介入群が低い	SWLS、WHOQOL-BREF、QOL-NRS 介入群が高い
7	2013	Garcia (スペイン)	死別後 3 か月以内の未亡人	遺族 44	自殺と AIDS 以外	トレーニングを受けた家庭医による介入 (PBC: Primary Bereavement Care)	対面	個人	死別後		TRIG および GEI 介入群が低い		SF36 身体機能等は介入群が高い
8	1999	Goodkin (アメリカ)	死別した HIV-1 陽性および陰性の男性	166	AIDS	死別支援グループ介入	対面	グループ	死別後	HRSD 群間差なし	TIG 介入群が低い	HARS 群間差なし	
9	2013	Guldin (デンマーク)	死別した患者の近親者	402	がん	GP/患者双方へのパンフレット送付	送付	個人	死別後	BDI-II 介入群が低い	ICG-R 介入群が高い		
10	2008	Haley (アメリカ)	認知症患者の介護者	254	認知症	カウンセリングとサポートグループ	対面	個人と家族	生前	GDS 介入群が低い			
11	2006	Hansen (アメリカ)	愛する人と死別した HIV 陽性者	267	AIDS	グループコーピング介入 (半構造化認知行動療法 + サポートグループ)	対面	グループ	死別後		GRI 介入群が低い		FAHI 介入群が高い

表1 遺族の精神的苦痛に対する非薬物療法の系統的レビュー (続き)

No	論文		対象			介入				評価 (尺度、介入効果) *			
	年	著者(国)	続柄、CG 等	N	死因	内容	手段	形態	開始時期	抑うつ	悲嘆	不安	QOL
12	2020	Holm (スウェーデン)	在宅緩和ケアにかかる家族介護者	117	がん等	心理教育と家族介護者のニーズにあわせた支援	対面	個人	生前	HADS-D 群間差なし	TRIG-II介入群が低い	HADS-A 群間差なし	
13	2015	Hudson (オーストラリア)	在宅緩和ケアを受けていたがん患者の遺族	300	がん	生前の家族介入 (標準的な緩和ケア + 介入マニュアルにそった心理教育等) 介入形態によって3群に分類	対面と電話	個人	生前	GHQ12 (合計) 訪問と電話1回ずつの群が低い			
14	2014	Jabre (フランス)	救急医療機関で死別した遺族	570	限定せず	心肺蘇生に立ち会う選択を与える	対面	個人	生前	HADS-D 介入群が低い MINI によるうつ病エピソード評価 介入群が低い	ICG 介入群が低い	HADS-A 介入群が低い	
15	2017	Kentish-Barnes (フランス)	ICU で亡くなった患者の遺族	242	病院で死亡	お悔やみの手紙	手紙	個人	死別 (2週間) 後	HADS-D 介入群が高い	ICG 介入群が高い		
16	1992	Lieberman&Yaom (アメリカ)	配偶者を亡くした遺族	105	がん	喪失初期の簡易グループ心理療法	対面	グループ	死別後	Hopkins Symptom Checklist-D 介入群の前後差が小さい	独自のチェックリスト (Guilt, Anger, Grief) 群間差なし	Hopkins Symptom Checklist-A 介入群の前後差が小さい	

表1 遺族の精神的苦痛に対する非薬物療法の系統的レビュー (続き)

No	論文		対象			介入				評価 (尺度、介入効果) *			
	年	著者(国)	続柄、CG 等	N	死因	内容	手段	形態	開始時期	抑うつ	悲嘆	不安	QOL
17	2014	Litz (アメリカ)	がんセンターで3, 4カ月前に亡くなった患者の遺族 PGD 有	87	がん	セラピストによるオンラインセッション (HEAL)	Web サイト, E-mail, 電話	個人	死別後	BDI-II 介入群が低い	PG-13 介入群が低い	BAI 介入群が低い	
18	2015	MacKinnon (カナダ)	通常の悲嘆の遺族 (CG 除外)	26	大学病院で死去した患者	意味に基づいたグループカウンセリング (MBGC)	対面	グループ	死別後	CES-D 介入群が低い	RGEI および HGRC 介入群が低い	STAI 介入群が低い	
19	1998	McCorkle (アメリカ)	肺がん患者の配偶者	46組の夫婦	がん	看護師による OHC (oncology home care)、対照群として、SHC (standard home care) と OC (office care) の2群	対面	患者と配偶者	生前	BSI-D OHC 群が最も低い		BSI-A OHC 群が最も低い	
20	2016	Nam (韓国)	死別支援センターでリクルートされた配偶者た友人を亡くした人	42	自然死 (76%)	心理社会的支援 + CG に関する心理教育	対面	個人、集団	死後	CES-D 介入群が低い	ICG 介入群が低い		
21	2019	Overbeek (オランダ)	虚弱な老年患者	39	限定せず	アドバンスケアプランニング (ACP)	対面	個人	生前	HADS-D 群間差なし		HADS-A 群間差なし	
22	2001	Ringdal (ノルウェー)	終末期のがん患者の家族	434	がん	包括的緩和ケア	対面	個人	生前・死後		TRIG 群間差なし		

表1 遺族の精神的苦痛に対する非薬物療法の系統的レビュー (続き)

No	論文		対象			介入				評価 (尺度、介入効果) * 注意 1-3			
	年	著者(国)	続柄、CG 等	N	死因	内容	手段	形態	開始時期	抑うつ	悲嘆	不安	QOL
23	2016	Sandler (アメリカ)	死別した配偶者と子供	131	病死 (72%)	家族死別プログラム (FBP)	対面	グループ (親と子供、)	死別後	BDI 介入群が低い (6年後)	TRIG 介入群が低い (6年後)		
24	2018	von Heymann-Horan (デンマーク)	大病院の腫瘍科に通院中の患者と家族	258	がん	患者・家族のニーズベースの心理的介入と在宅専門緩和ケアの促進 (Domus intervention)	対面	患者と配偶者	生前から死別後	SCL-92 (うつつの下位尺度) 介入群が低い		SCL-92 (不安の下位尺度) 介入群が低い	
25	2019	Wenn (アメリカ)	遷延性悲嘆症状を呈する遺族	22	事故死以外 (83%)	グループメタ認知悲嘆療法 (MCGT)	対面	グループ	死別後	DASS-D 介入群が低い	PG-13 介入群が低い	DASS-A 介入群が低い	Q-LES-Q-18 介入群が高い

Note.

* 注意 1 : 測定時期は介入後最も早い時期, 注意 2 : 抑うつ, 悲嘆, 不安は低いほど, QOL は高いほど健康, 注意 3 : 解析方法は群間比較, 分散分析(群 X 時間の交互作用等), 効果量など研究により異なる

【尺度用語】 BAI: Beck Anxiety Inventory, BDI(-II): Beck Depression Inventory (-II), BSI(-D): Brief Symptom Inventory(-Depression), CES-D(CESD): Center for Epidemiologic Studies Depression Scale, DASS21: The Depression Anxiety Stress Scales-21, DASS-A: Depression Anxiety Stress Scale- Anxiety, FAHI: Functional Assessment of HIV Infection, GDS: Geriatric Depression Scale, GRI: Grief Reaction Index, HADS(-A): Hospital Anxiety and Depression Scale-Anxiety, HADS-D: Hospital Anxiety and Depression Scale-Depression, HARS: Hamilton Anxiety Raing Scale, HGRC: Hogan Grief Reaction Checklist, HRSD: Hamilton Rating Scale for Depression, ICG(-R): Inventory of Complicated Grief (-Revised), IES-R: Impact of Event Scale-Revised, GAD: Generalized Anxiety Disorder, GHQ12(28): General Health Questionnaire 12 (28), NRS: Numerical Rating Scale, MINI: Mini-International Neuropsychiatric Interview, PG-13: Prolonged Grief-13, PHQ-9: Patient Health Questionnaire, Q-LES-Q-18: Quality of Life Enjoyment and Satisfaction Questionnaire-18, (R)GEI: (Revised) Grief Experience Inventory, SCL-90-R: The Symptom Check List-90-R, SCL-92: Symptom Checklist-92, SF-12(36): International Quality of Life Assessment Short Form-12(36), SIGH-AD: The Structured Interview Guide for the Hamilton Anxiety and Depression rating scale, STAI: State-Trait Anxiety Inventory, SWLS: Satisfaction with Life Scale, TIG: Texas Inventory of Grief, TRIG: Texas Revised Inventory of Grief

【プログラム名: 介入方法】 ART (Accelerated Resolution Therapy): ト라우マ・遷延性悲嘆の治療として、目を左右に動かしながら出てきたストーリーに集中し、イメージの暴露などを行い、心理的苦痛の軽減や除去をはかる介入。DPBG (Dual Process model Bereavement Group Intervention): Stroebe らの「二重過程モデル」の喪失志向の対処、回復志向の対処、揺らぎの3要素を扱うグループ介入。対照群は LOBGI (Loss-Oriented bereavement group intervention) で喪失志向の対処のみ。 The ENABLE (Educate, Nurture, Advice, Before Life-Ends) CG intervention: 緩和ケア早期からのガイドブックを利用したナースによる情報提供・電話サポート・問題解決療法など。 The VOICE (Values and Options in Cancer Care) intervention: 腫瘍医によるコーチングと電話による医療者とのコミュニケーションを促進する生前からの介入。 EBT (Existential behavioral therapy): セルフケアの確立と人生の意味を見出すことに焦点をあてたグループ行動療法。 PBC (Primary Bereavement Care): 標準的な死別の介入方法が書かれたマニュアルを用い、関係性や心理教育的な支援に重点を置いた対面式の介入。 HEAL (Healthy Experiences After Loss): インターネットを利用したセラピストによる認知行動療法を用いた複雑性悲嘆の予防的介入。 MBGC (Meaning-Based Grief Counseling) 死別後の人生がより首尾一貫した目的のあるものになるよう促すグループカウンセリング。

FBP (Family Bereavement Program) : 死別後の親、子ども、青年の各集団に対して、グループと個人セッションを組み合わせた介入方法。 Domus intervention : 患者のケアの焦点を病院から自宅や地域社会に移す臨床プログラム。
MCGT(Metacognitive Grief Therapy) : 反芻など無益な思考プロセスに焦点をあて修正を行う長期の CG をかかえる人のためのグループ療法。

臨床疑問 2: がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、向精神薬を投与することは推奨されるか？

臨床疑問 2a: がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験するうつ病に対して、向精神薬を投与することは推奨されるか？

【推奨文】

がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験するうつ病による抑うつ症状の軽減を目的とした抗うつ薬の投与を提案する。

うつ病の抑うつ症状：

【推奨の強さ】 2（弱い）

【エビデンスレベル】 C（弱い）

【採用文献の概要】

本臨床疑問に関する臨床研究としては、無作為化比較試験が 2 件（採用文献 1,2）、比較群のない前後比較試験が 3 件（採用文献 3,4,5）あった。採用文献 1,2,5 は DSM-IV、採用文献 3 は DSM-IVTR、採用文献 4 はハミルトンうつ病評価尺度スコア 15 点以上にてうつ病と評価している。なお、DSM-IV、DSM-IVTR のうつ病の評価基準については現行の DSM-5 と同様である。

Reynolds 3rd CF ら（採用文献 1）は、重要他者の喪失の 6 か月前または 12 か月後に大うつ病エピソードが始まった 50 歳以上の成人遺族 80 名を対象として、効果判定にハミルトンうつ病評価尺度を用いて、三環系抗うつ薬ノルトリプチリン（平均投与量 33.9 mg/日）の効果を 16 週間の無作為化比較試験で検証した。ノルトリプチリン群 25 名、ノルトリプチリン+対人関係療法群 16 名、プラセボ群 22 名、プラセボ+対人関係療法群 17 名の 4 グループの比較試験であった。ノルトリプチリン群は、プラセボ群と比べて、ハミルトンうつ病評価尺度の 50%以上減少率が有意に高かった（56.0% vs 45.5%）。また、ノルトリプチリン群は脱落率が 28.0%で、プラセボ群の 18.2%と比べて高値だった。

Shear MK ら（採用文献 2）は、複雑性悲嘆質問票 30 点以上の 18 歳以上の成人遺族 395 名を対象とし、抗うつ薬の選択的セロトニン再取り込み阻害薬シタロプラム（本邦未承認）の効果を無作為化比較試験で検証した。シタロプラム群 101 名、シタロプラム+複雑性悲嘆治療（修正対人関係心理療法に PTSD に対する認知・行動療法に基づく技術を加えた治療法）群 99 名、プラセボ群 99 名、複雑性悲嘆治療+プラセボ群 96 名の 4 グループの比較試験であった。主な尺度として簡易抑うつ症状尺度を用いた。介入群にシタロプラム群、対照群にプラセボ群を比較した場合、介入 12、20 週間後の抑うつ症状の程度に有意差は認めら

れなかった。シタロプラム+複雑性悲嘆治療群 99 名は、プラセボ+複雑性悲嘆治療群 96 名と比べて、介入 20 週間後の抑うつ症状の程度は有意に軽減された。シタロプラムに重大な有害事象を認めなかった。

Hensley PL ら(採用文献 3)は、重要他者の喪失の 1 か月前または 12 か月後に大うつ病エピソードが始まった 18 歳以上の成人遺族 30 名を対象とし、抗うつ薬の選択的セロトニン再取り込み阻害薬エスシタロプラム(平均投与量 10.0 mg/日)の効果を、ハミルトンうつ病評価尺度、モンゴメリー・アスベルグうつ病評価尺度、複雑性悲嘆質問票を用いて、12 週間の比較群のない前後比較試験で検証した。効果量が特に大きかったハミルトンうつ病評価尺度、モンゴメリー・アスベルグうつ病評価尺度では 50%以上の改善を認めた。治療早期に、頭痛、嘔気等の有害事象で 3 名が脱落した。

Pasternak RE ら(採用文献 4)は、重要他者の喪失後に大うつ病エピソードが始まった高齢の成人遺族 13 名を対象とし、三環系抗うつ薬ノルトリプチリン(平均投与量 49.2 mg/日)の効果を、比較群のない前後比較試験で検証した。主な尺度として、抑うつ症状はハミルトンうつ病評価尺度、ベック抑うつ調査票を用いた。複数の抑うつ症状の評価尺度の有意な改善を認めた。治療継続困難な有害事象は認めなかった。

Zisook S ら(採用文献 5)は、重要他者の喪失 8 週間以内で、喪失後から大うつ病エピソードが始まった成人遺族 22 名を対象とし、抗うつ薬のノルエピネフリン・ドーパミン再取り込み阻害薬であるブプロピオン SR (150-300 mg/日)(本邦未承認)の効果を 12 週間の比較群のない前後比較試験で検証した。主な尺度として、ハミルトンうつ病評価尺度を用いた。抑うつ症状、複数の悲嘆の評価尺度の有意な改善を認め、口渇、頭痛、不眠等の有害事象を 20 名で認め、4 名が脱落した。

臨床疑問 2b: がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験する複雑性悲嘆に対して、向精神薬を投与することは推奨されるか？

【推奨文】

がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18歳以上の成人遺族が経験する複雑性悲嘆の軽減を目的とした抗うつ薬等の向精神薬の投与は推奨しないことを提案する。

複雑性悲嘆：

【推奨の強さ】 2（弱い）

【エビデンスレベル】 C（弱い）

<複雑性悲嘆とは？>

死別後、故人への思慕やとらわれ等が長期間継続し、日常生活に支障を来した状態を複雑性悲嘆という。

【採用文献の概要】

本臨床疑問に関する臨床研究としては、無作為化比較試験が1件（採用文献 2）、比較群のない前後比較試験が2件（採用文献 4,5）あった。

Shear MKら(採用文献 2)は、複雑性悲嘆質問票 30点以上の18歳以上の成人遺族 395名を対象とし、抗うつ薬の選択的セロトニン再取り込み阻害薬シタロプラム（本邦未承認）の効果を無作為化比較試験で検証した。シタロプラム群 101名、シタロプラム+複雑性悲嘆治療（修正対人関係心理療法に PTSD に対する認知・行動療法に基づく技術を加えた治療法）群 99名、プラセボ群 99名、複雑性悲嘆治療+プラセボ群 96名の4グループの比較試験であった。主な尺度として複雑性悲嘆質問票を用いた。介入群にシタロプラム群、対照群にプラセボ群を比較した場合、介入 12、20週間後の複雑性悲嘆の程度に有意差は認められなかった。シタロプラム+複雑性悲嘆治療群 99名は、プラセボ+複雑性悲嘆治療群 96名と比べて、介入 20週間後の複雑性悲嘆の程度に有意差は認めなかった。シタロプラムに重大な有害事象を認めなかった。

Pasternak REら(採用文献 4)は、重要他者の喪失後に大うつ病エピソードが始まった高齢の成人遺族 13名を対象とし、三環系抗うつ薬ノルトリプチリン（平均投与量 49.2 mg/日）の効果を、比較群のない前後比較試験で検証した。主な尺度として、典型的な悲嘆の認知調査票、ヤコブ悲嘆強度を用いた。複数の悲嘆の評価尺度では改善を認めなかった。治療継続困難な有害事象は認めなかった。

Zisook Sら(採用文献 5)は、重要他者の喪失 8週間以内で、喪失後から大うつ病エピソードが始まった成人遺族 22名を対象とし、抗うつ薬のノルエピネフリン・ドーパミン再取り

込み阻害薬であるブプロピオン SR (150-300 mg/日) (本邦未承認) の効果を 12 週間の比較群のない前後比較試験で検証した。主な尺度として、複雑性悲嘆は Typical beliefs questionnaire、複雑性悲嘆質問票を用いた。複数の悲嘆の評価尺度の有意な改善を認めた。口喝、頭痛、不眠等の有害事象を 20 名で認め、4 名が脱落した。

【解説 (臨床疑問 2a と 2b)】

成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して向精神薬を用いることは臨床現場で一般的に行われている。King M (参考文献 1) らの後ろ向きコホート試験においても、その使用頻度の高さが報告されている。がんで亡くなる 6 か月前にがんと診断された配偶者またはパートナーを喪失した 15,748 人は、喪失を経験していない 76,381 人と比較して、喪失の前後から開業医への通院、抗うつ薬・催眠薬の処方の割合が有意に高かった。一方、Zisook S ら (参考文献 2) は、Shear MK ら (採用文献 2) の無作為化試験を死因で二次解析して、シタロプラムの服薬遵守率を検証した。自殺による遺族の 12 週間のシタロプラムの服薬遵守率は 35.7% で、事故/他殺による遺族の 50.0%、自然死による遺族の 79.4% と比べて有意に低かった。

今回成人遺族が経験する精神心理的苦痛への向精神薬の有用性を検証した研究について系統的レビューを行った結果、抗うつ薬の有用性を検証した研究のみであった。抑うつ症状に対する抗うつ薬の有用性を検証した RCT は 2 件 (有効 1 件、無効 1 件)、比較群のない前後比較試験は 3 件 (有効 3 件、無効 0 件) であった。複雑性悲嘆に対する抗うつ薬の有用性を検証した RCT は 1 件 (有効 0 件、無効 1 件)、比較群のない前後比較試験は 2 件 (有効 1 件、無効 1 件) であった。

本 CQ での無作為化比較試験のエビデンスレベルの評価であるが、全体的にエビデンスレベルの高い研究が少なかった。そのため、全体として非直接性のドメインは研究の質に応じて中ないし高が妥当と考えた。(採用文献 2) はコンシールメントの記載がなかったためエビデンスレベルを一段下げる必要があると考えた。(採用文献 1) は、コンシールメントの記載がなく、ITT 解析を実施していないため、(採用文献 2) よりエビデンスレベルを更に一段下げる必要があると考えた。

抗うつ薬の種類に関して、無作為化比較試験で選択されていたシタロプラムは本邦未承認、ノルトリプチリンは本邦では実臨床の場での現在の使用は比較的少ない。ただし、(採用文献 3) で使用されたエスシタロプラムは、シタロプラムの光学異性体で、本邦で「うつ病・うつ状態」で承認されており、(採用文献 1,2) の無作為化比較試験の結果と、複数の前後比較試験の結果から、推奨レベルは低いものの投与を提案すると判断した。本 CQ の採用文献の対象者は主に重要他者の喪失前後に大うつ病のエピソードが始まった遺族であるが、うつ病の特徴に関しては言及されていないために、抗うつ薬の投与は個々の患者の状態に応じて判断する必要がある。複雑性悲嘆に対して抗うつ薬の効果を評価した研究も同様に

限られており、(採用文献 2)の結果からは投与は推奨しないと判断した。

したがって、本ガイドラインでは、がん等の身体疾患によって重要他者を失った(病因死)18歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、抑うつ症状の軽減を目的とした抗うつ薬の投与は提案するが、複雑性悲嘆の軽減を目的とした抗うつ薬等の向精神薬の投与は推奨しないことを提案する。

(阪本亮・蓮尾英明)

【採用文献】

- 1) Reynolds CF 3rd, Miller MD, Pasternak RE, et al. Treatment of bereavement-related major depressive episodes in later life: a controlled study of acute and continuation treatment with nortriptyline and interpersonal psychotherapy. *Am J Psychiatry*. 1999;156(2):202-8.
- 2) Shear MK, Reynolds CF 3rd, Simon NM, et al. Optimizing Treatment of Complicated Grief: A Randomized Clinical Trial. *JAMA Psychiatry*. 2016;73(7):685-94.
- 3) Hensley PL, Slonimski CK, Uhlenhuth EH, et al. Escitalopram: an open-label study of bereavement-related depression and grief. *J Affect Disord*. 2009;113(1-2):142-9.
- 4) Pasternak RE, Reynolds CF 3rd, Schlernitzauer M, et al. Acute open-trial nortriptyline therapy of bereavement-related depression in late life. *J Clin Psychiatry*. 1991;52(7):307-10.
- 5) Zisook S, Shuchter SR, Pedrelli P, et al. Bupropion sustained release for bereavement: results of an open trial. *J Clin Psychiatry*. 2001;62(4):227-30.

【参考文献】

- 1) King M, Vasanthan M, Petersen I, et al. Mortality and medical care after bereavement: a general practice cohort study. *PLoS One*. 2013;8(1):e52561. doi: 10.1371/journal.pone.0052561.
- 2) Zisook S, Shear MK, Reynolds CF, et al. Treatment of Complicated Grief in Survivors of Suicide Loss: A HEAL Report. *J Clin Psychiatry*. 2018;79(2):17m11592. doi: 10.4088/JCP.17m11592

採用文献のサマリー

No	年	著者	出典	研究デザイン	対象者	死別の原因	死別からの平均年数	介入方法	測定項目	結果
1	1999	Reynolds 3rd CF (USA)	Am J Psychiatry. 1999;156(2):202-8	RCT	重要他者の喪失の6か月前または12か月後に大うつ病エピソードが始まった50歳以上の成人遺族80名	限定せず	8か月前後	・三環系抗うつ薬ノルトリプリン（平均投与量33.9mg/日）の効果を16週間のRCTで検証。 ・ノルトリプリン群25名、ノルトリプリン+対人関係療法群16名、プラセボ群22名、プラセボ+対人関係療法群17名の4グループの比較試験	うつ	・ノルトリプリン群は、プラセボ群と比べて、ハミルトンうつ病評価尺度の50%以上減少率が有意に高かった（56.0% vs 45.5%）。 ・ノルトリプリン群は脱落率が28.0%で、プラセボ群の18.2%と比べて高値だった。
2	2016	Shear MK (USA)	JAMA Psychiatry. 2016;73(7):685-94	RCT	複雑性悲嘆質問票30点以上の18歳以上の成人遺族395名	疾患64.6% 事故14.7% 自殺14.7% 殺人4.1% 等	4.7年	・シタロプラムの効果を20週間のRCTで検証。 ・シタロプラム群101名、シタロプラム+複雑性悲嘆治療群99名、プラセボ群99名、複雑性悲嘆治療+プラセボ群96名の4グループの比較試験	うつ 複雑性悲嘆	・介入群にシタロプラム群、対照群にプラセボ群を比較した場合、介入12、20週間後の抑うつ症状、複雑性悲嘆の程度に有意差は認められなかった。 ・シタロプラム+複雑性悲嘆治療群99名は、プラセボ+複雑性悲嘆治療群96名と比べて、介入20週間後の抑うつ症状の程度は有意に軽減されたが、複雑性悲嘆の程度に有意差は認めなかった。 ・シタロプラムに重大な有害事象は認めなかった。
3	2009	Hensley PL (USA)	J Affect Disord. 2009;113(1-2):142-9	比較群のない前後比較試験	重要他者の喪失の1か月前または12か月後に大うつ病エピソードが始まった18歳以上の成人遺族30名	限定せず	1年以内	・エスシタロプラム（平均投与量10.0mg/日）の効果を12週間の比較群のない前後比較試験で検証。	うつ	・効果量が特に大きかったハミルトンうつ病評価尺度、モンゴメリー-アスベルグうつ病評価尺度では50%以上の改善を認めた。 ・治療早期に、頭痛、嘔気等の有害事象で3名が脱落した。
4	1991	Pasternak RE (USA)	J Clin Psychiatry. 1991;52(7):307-10	比較群のない前後比較試験	重要他者の喪失後に大うつ病エピソードが始まった高齢の成人遺族13名	限定せず	11.8か月	・ノルトリプリン（平均投与量49.2mg/日）の効果を比較群のない前後比較試験で検証。	うつ 複雑性悲嘆	・複数の抑うつ症状の評価尺度の有意な改善を認めたが、複数の悲嘆の評価尺度では改善を認めなかった。 ・治療継続困難な有害事象は認めなかった。
5	2001	Zisook S (USA)	J Clin Psychiatry. 2001;62(4):227-30	比較群のない前後比較試験	重要他者の喪失8週間以内で、喪失後から大うつ病エピソードが始まった成人遺族22名を対象	限定せず	2か月以内	プロピオンSR（150-300mg/日）（本邦未承認）の効果を12週間の比較群のない前後比較試験で検証。	うつ 複雑性悲嘆	・抑うつ症状、複数の悲嘆の評価尺度の有意な改善を認め、両者の相関は比較的高かった。 ・口喝、頭痛、不眠等の有害事象を20名で認め、4名が脱落した。

資料

1. ガイドライン作成過程

1. 概要

本ガイドラインは、日本サイコオンコロジー学会ガイドライン策定委員会、遺族ケアガイドライン小委員会が、Minds 診療ガイドライン作成マニュアル Ver. 2.0(2016.03.15)及び2017 に従って作成した。

まず遺族ケアガイドライン小委員会においてガイドラインの全容及び臨床疑問案について検討し、SCOPE を作成した。作成した SCOPE について、外部評価委員 4 名(腫瘍内科医 1 名、緩和ケア医 1 名、看護師 1 名、患者代表 1 名)の評価を受け、その結果を踏まえて最終版を作成した。

採用された臨床疑問(CQ)ごとに 2 名の担当者を割り当て、各担当者が独立してシステムティックレビューを行うとともに、推奨文及び推奨レベル、エビデンスレベル、解説文の草案を作成した。作成された草案について遺族ケアガイドライン小委員会で検討し、原案を作成した。原案について各関連学会及び患者団体の代表者が、インターネットアンケートシステムを用いたデルファイ法に従って討議を行い、最終案を作成した。

ガイドライン全体の原稿が揃った時点で、外部評価委員に全体を通した評価を依頼し、その結果を踏まえてガイドラインの最終版を確定した。

2. 臨床疑問の設定

「はじめに」で示した「ガイドライン作成の経緯と目的」および「ガイドラインの使用上の注意」に記述した内容に添うように、「診療ガイドラインがカバーする内容に関する事項」、「システムティックレビューに関する事項」、および「推奨作成から最終化、公開までに関する事項」からなるスコープを予め作成し、重要臨床課題に沿った 2 件の CQ を定めた(表 1)。

表 1：重要臨床課題と臨床疑問

重要臨床課題：「遺族が経験する精神心理的苦痛の治療・ケア」

CQ1： がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18 歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、非薬物療法を行うことは推奨されるか？

CQ2： がん等の身体疾患によって重要他者を失った（病因死）18 歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、向精神薬を投与することは推奨されるか？

3. システマティックレビュー

一般財団法人国際医学情報センターEBM 研究センターに依頼し、CQ ごとに文献検索を行った。文献の検索は PubMed、Cochrane Library の Cochrane Central Register Controlled Trials (CENTRAL) と Cochrane Database of Systematic Reviews (CDSR)、医学中央雑誌 (医中誌) Web、American Psychological Association (APA) PsycInfo (CQ1 のみ追加で実施) データベースを用いて行い、CQ に合わせた検索式から抽出された 2020 年 5 月 31 日 (CQ1)、9 月 15 日 (CQ2) までの全ての論文を対象とした。このようにしてデータベースから収集された文献に加え、ハンドサーチによって得られた関連文献も適宜包含した。

ただし、CQ1 では、プレサーチの結果から英文・和文を合わせると相当数の論文が該当することが想定されたため、質の高い研究のみをシステマティックレビューの対象とすることとした。具体的には、抄録から判断できる質の高さの基準として、RCT のみに限定した。

各文献の評価は、2 名の担当者が独立して行った。2 名の意見が不一致であった場合は、協議により決定した。

一次スクリーニングとしては、全ての CQ について、「18 歳以上」を対象とすることを共通の基準として、その上で、各 CQ に合致した条件 (表 2) を加味した検索式を作成し、データベースから文献を収集するとともに、ハンドサーチにより関連する文献を追加し、その文献のタイトルおよび抄録を独立した 2 名の担当者が合致した文献か否かを判断し文献を選択した。2 名の意見が不一致であった場合は、協議により決定した。

表 2 : 各 CQ の一次スクリーニングの条件

全 CQ 共通	18 歳以上
CQ1 (非薬物療法)	共通基準+がん等の身体疾患で重要他者を失った遺族に関する研究
CQ2 (向精神薬)	共通基準+がん等の身体疾患で重要他者を失った遺族に関する研究

ついで、二次スクリーニングとして、独立した 2 名の担当者が、一次スクリーニングで選択された文献の全文を取り寄せて内容を精査し、各 CQ の二次スクリーニングの基準に沿って PICO (P: 患者、Patient; I: 介入, Intervention; C: 比較対象, Control; O: 結果, Outcome) の項目ごとに評価した (表 3)。2 名の意見が不一致であった場合は、協議により決定した。

表 3 : 各 CQ の二次スクリーニングの基準

全 CQ 共通

P CQ ごとに決定

I CQ ごとに決定

C 対照群 (RCT の場合)

A1 TAU (Treatment as usual) または Placebo

A2 active placebo 程度の介入(パンフレットの配布など、脱落を防ぐ工夫)

B 情報不足

C 妥当ではない:薬物療法、ACTIVE と考えられる非薬物療法

O CQ ごとに決定

CQ1

P 18 歳以上のがん等の身体疾患によって重要他者を失った (病因死) 遺族である

こと

A1 妥当

A2 身体疾患による病因死、その他の原因による死亡(外因死)混在の場合、身体疾患による病因死が 70%以上

A3 年齢混在の場合、18 歳以上が 80%以上

B 情報不足

C 妥当ではない

CQ2

P 18 歳以上のがん等の身体疾患によって重要他者を失った (病因死) 遺族である

こと

A1 妥当

A2 身体疾患による病因死、その他の原因による死亡(外因死)混在の場合、身体疾患による病因死が 80%以上

A3 年齢混在の場合、18 歳以上が 80%以上

B 情報不足

C 妥当ではない

CQ1

- I 非薬物療法
 - A 非薬物療法
 - B 情報不足
 - C 妥当ではない
-

CQ2

- I 向精神薬
 - A1 抗うつ薬
 - A2 抗不安薬
 - A3 睡眠薬
 - A4 抗精神病薬
 - A5 A1-A4（どれかを記載する）+ 対照群と同じ介入
 - B 情報不足
 - C 妥当ではない：多剤併用など
-

CQ1

- O 抑うつ、悲嘆、不安、うつ病、QOL、心的外傷後成長
 - A1 信頼性・妥当性の確立した方法で上記状態や疾患が評価されている
 - A2 A1 に該当しない調査方法などで、全般的評価が行なわれている
 - B 情報不足
 - C 妥当ではない
-

CQ2

- O 抑うつ、悲嘆、不安、うつ病、心的外傷およびストレス因関連障害、持続性複雑性死別障害の診断・重症度評価
 - A1 信頼性・妥当性の確立した方法で上記状態や疾患が評価されている
 - A2 A1 に該当しない調査方法などで、全般的評価が行なわれている
 - B 情報不足
 - C 妥当ではない

各文献について上記の表「各 CQ の二次スクリーニングの基準」により PICO の項目ごとの A、B、C 評価を行いすべての項目で A 判定の文献をもとに下記のエビデンスレベルの判断を行うこととした。

4. 妥当性の検証

採用された臨床疑問(CQ)ごとに 2 名の担当者を割り当て、各担当者が独立してシステムティックレビューを行うとともに、各 CQ 担当者(CQ1 については、さらに 2 名が参加した)が推奨文及び推奨レベル、エビデンスレベル、解説文の草案を作成した。作成された草案について遺族ケアガイドライン小委員会で検討し、原案を作成した。

原案の妥当性について、関連 17 学会(日本緩和医療学会、日本がん看護学会、日本癌学会、日本がんサポーターブケア学会、日本癌治療学会、日本在宅医療連合学会、日本総合病院精神医学会、日本臨床腫瘍学会、日本グリーフ&ビリーブメント学会、日本心理臨床学会、日本心理学会、日本心不全学会、日本心療内科学会、日本心身医学会、日本死の臨床研究会、日本ホスピス緩和ケア協会、日本臨床死生学会)から代表として推薦された各 1 名(日本心療内科学会・日本心身医学会は共通の 1 名)、及び患者団体(全国がん患者団体連合会)の代表者 1 名、日本サイコオンコロジー学会ガイドライン策定委員会の統括委員 6 名及び遺族ケアガイドライン小委員会 17 名(1 名は統括委員と重複)、計 39 名がデルファイ法による討議に参加し、推奨文、解説文最終案を作成した。

デルファイ法はインターネットアンケートシステムを用いて行い、推奨文及び推奨レベル、エビデンスレベル、解説文の適切性についてそれぞれ 9 段階(9:最も適切;1:最も不適切)で評価するとともに、それぞれについて自由記載によるコメントを関連 17 学会(16 名)と患者団体の代表者(1 名)に依頼した。評価は記名にて実施したが、集計した評価をデルファイ委員に公開する際には匿名とした。また予め、各項目について、中央値 8 以上かつ最大値と最小値の差が 5 以下を議論の収束とするという基準を設けた。

1 回目のデルファイ法による評価を行った結果、中央値が 8 以下であった項目は 1 項目(臨床疑問 2:「がん等の身体疾患によって重要他者を失った(病因死) 18 歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、向精神薬を投与することは推奨されるか?」推奨文)、最大値と最小値の差が 5 以上であった項目は 5 項目(臨床疑問 2:「がん等の身体疾患によって重要他者を失った(病因死) 18 歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、向精神薬を投与することは推奨されるか?」推奨文、うつ病の抑うつ症状への推奨の強さ、エビデンスレベル、複雑性悲嘆への推奨の強さ、エビデンスレベル)であった。

その評価の中央値、最小値、最大値、コメントを委員に示し、会議を開催して意見交換を行った。その議論を踏まえて臨床疑問 2 を臨床疑問 2a:「がん等の身体疾患によって重要他者を失った(病因死) 18 歳以上の成人遺族が経験するうつ病に対して、向精神薬を投与す

ることは推奨されるか?」、臨床疑問 2b:「がん等の身体疾患によって重要他者を失った(病
因死) 18 歳以上の成人遺族が経験する複雑性悲嘆に対して、向精神薬を投与することは推
奨されるか?」に分割した修正版を作成し、作成された修正版に対して 2 度目のデルファ
イ法による評価を行った。

2 回目のデルファイ法では、中央値が 8 以下であった項目、最大値と最小値の差が 5 以上
であった項目はなく、デルファイ委員とのメールでの意見交換及び小委員会での検討結果
を踏まえて修正版を作成し、全デルファイ委員に開示し、全体で修正案に関する合意が得ら
れたことを確認して意見は収束したと判断し、この時点での原稿を最終案とした。

ガイドライン全体の原稿が揃った時点で、外部評価委員に全体を通した評価を依頼し、そ
の結果を踏まえてガイドラインの最終版として確定した。

2. 文献検索式

系統的文献検索は、下記の方法で行った。

- 1) Cochrane
- 2) Medline
- 3) APA PsycInfo (臨床疑問 1 のみ)
- 4) 医中誌 Web

臨床疑問 1 : がん等の身体疾患によって重要他者を失った (病因死)

18 歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、非薬物療法

を行うことは推奨されるか？

Cochrane

- #1 (bereavement or bereave or bereaved or bereavement or widow or widows or widowed or widowhood or widower or widowers or family or families or familial or caregiver or caregivers or spouse or spouses or partner or partners or couple or couples or (significant next others) or Caregiver) near/4 (grief or griefs or grieving or mourn or mourns or mourned or distress or distresses or distressing or distressed or sad or depression or (trauma* next injur*) or stress or ptsd or loss or anxiety):ti,ab,kw 3,647件
- #2 (METAANAL* or (META next ANALY*) or (SYSTEMATIC next (REVIEW* or OVERVIEW*)) or (INTEGRATIVE* next RESEARCH*) or (RESEARCH* next INTEGRATIVE*)):ti,ab,kw,pt 23,676件
- #3 (RANDOMIZ* next CONTROL*):ti,ab,kw or [mh "RANDOM ALLOCATION"] or [mh "SINGLEBLIND METHOD"] or [mh "DOUBLE-BLIND METHOD"]..... 621,139件
- #4 (((SINGL* or DOUBLE* or TREBL* or TRIPL*) next (BLIND* or MASK*)) OR RANDOM*):ti,ab,kw,pt 1,133,923件
- #5 #1 and (#2 or #3 or #4) 3,006件
- #6 #5 and ([mh PSYCHOTHERAPY] OR [mh COUNSELING] OR [mh "PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS"] OR [mh "SOCIAL SUPPORT"] OR [mh "ANXIETY"] or [mh "COMMUNICATION"] or [mh "TREATMENT OUTCOME"] or [mh "ART THERAPY"] or [mh "AUTOGENIC TRAINING"] or [mh "BEHAVIOR THERAPY"] or [mh "BIOFEEDBACK, PSYCHOLOGY"] or [mh "COGNITIVE BEHAVIORAL THERAPY"] or

	[mh "COGNITIVE BEHAVIORAL THERAPY"] or [mh "DESENSITIZATION, PSYCHOLOGIC"] or [mh "IMPLOSIVE THERAPY"] or [mh "RELAXATION THERAPY"] or [mh "MIND-BODY THERAPIES"] or [mh "YOGA"] or [mh "BIBLIOTHERAPY"] or [mh "COLOR THERAPY"] or [mh "MUSIC THERAPY"] or [mh "HYPNOSIS"] or [mh "IMAGERY, PSYCHOTHERAPY"] or [mh "PSYCHOTHERAPY, GROUP"] or [mh "SOCIOENVIRONMENTAL THERAPY"] or [mh "MILIEU THERAPY"] or [mh "FAMILY THERAPY"] or [mh "SELF-HELP GROUPS")	799件
#7	#5 and ((PSYCHOSOC* next SUPPORT*) or (TREATMENT n3 OUTCOME) or INTERPOSIT* or PSYCHOEDUCAT* or (SOCIAL or PSYCHOSOCIAL) next SUPPORT* or (TREATMENT next INTERVENT*) or (MENTAL* next CARE*) or (GRIEF* next CARE*) or (GRIEF* or GROUP*) next (INTERVENT* or THERAP*) or (GRIEF* next SUPPORT*) or (BEHAVIOR* or BEHAVIOUR*) next THERAP*.).....	1,964件
#8	#5 and (AUTOGENIC next TRAINING or YOGA or BIBLIOTHERAP* or PSYCHOTHERAP* or (ART or BEHAVIOR or IMPLOSIVE or COLOUR or COLOR or TOUCH or RELAX* or MUSIC or MILIEU or "MIND BODY" or SOCIOENVIRONMENTAL or HYPNOS* or HYPNOT*) next THERAP*)	1,213件
#9	#5 and (THERAP* next COMMUNI* or PSYCHOLOGY next (FEEDBACK* or DESENSITIZATION or IMAGER*) or FAMILY* next (HEALTH* or THERAP* or RELATION*) or SUPPORT* next GROUP* or GUIDE* next IMAG*.).....	483件
#10	#5 and (PSYCHOTHERAP* or COUNSELING* or ((grief or griefs or grieving or mourn or mourns or mourned or distress or distresses or distressing or distressed) near/2 care))	482件
#11	#5 AND (INTERPOSIT* or PSYCHOEDUCAT* or (SOCIAL or PSYCHOSOCIAL) next SUPPORT* or TREATMENT* next INTERVENT*)	1,133件
#12	#6 or #7 or #8 or #9 or #10 or #11	2,345件
#13	(bereavement or bereave or bereaved or bereavement or widow or widows or widowed or widowhood or widower or widowers or family or families or familial or caregiver or caregivers or spouse or spouses or partner or partners or couple or couples or (significant next others) or Caregiver) near/4 (grief or griefs or grieving or mourn or mourns or mourned or distress or distresses or distressing or distressed or sad or depression or (trauma* next injur*) or stress or ptsd or loss or anxiety):ti,ab.....	3,054件
#14	#12 and #13.....	1,919件
#15	(BEREAVEMENT* OR bereave* OR GRIEF* OR GRIEV* OR LOSS):ti,ab ...	69,648件
#16	#14 and #15.....	306件
#17	#15 with Publication Year from 1900 to 2020, in Trials	295件

#18 #15 with Cochrane Library publication date Between Jan 1900 and May 2020, in Cochrane Reviews, Cochrane Protocols, Clinical Answers, Editorials, Special Collections..... 11件

MEDLINE

- L1 S BEREAVEMENT+NT/CT OR BEREAVE? OR FAMILY+NT/CT OR FAMILY+NT/CT(L)PX/CT OR "FAMILY HEALTH"+NT/CT OR "FAMILY RELATIONS"+NT/CT OR FAMIL? OR Caregivers+NT/CT OR Caregiver? 1,480,774件
- L2 S WIDOWHOOD+NT/CT OR WIDOWHOOD? OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVERS+NT/CT OR CAREGIVERS+NT/CT(L)PX/CT OR CAREGIVER? OR SPOUSES+NT/CT OR SPOUSE? OR PARTNER OR COUPLE OR SIGNIFICAN?(3A)OTHER## OR CLOSE?(2A)RELATIVE?.....282,382件
- L3 S (L1 OR L2) AND (GRIEF+NT/CT OR GRIEF? OR GRIEVI? OR MOURN? OR DISTRES? OR SAD OR "DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT OR DEPRESSION+NT/CT OR DEPRESS? OR "TRAUMA AND STRESSOR RELATED DISORDERS"+NT/CT OR TRAUMA?(2A)INJUR? OR STRESS?(2A)DISORDER? OR ADJUSTMENT?(2A)DISORDER? OR LOSS(3A)LOVED)..... 99,546件
- L4 S (L1 OR L2) AND (DEPRESSION+NT/CT(L)(ET OR TH)/CT OR "DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT(L)TH/CT OR "STRESS, PSYCHOLOGICAL"+NT/CT OR "STRESS DISORDERS, TRAUMATIC, ACUTE"+NT/CT OR "STRESS DISORDERS, POSTTRAUMATIC"+ NT/CT OR PTSD OR COMPLICAT?(3A)GRIEF OR Anxiety+NT/CT OR Anxiet?)..... 72,974件
- L5 S L3 OR L4..... 132,667件
- L6 S L5 AND ((META-ANALYSIS OR SYSTEMATIC REVIEW)/DT OR META(1W)ANALY? OR METAANAL? OR METANAL? OR SYSTEMATIC?(2A)(REVIEW? OR OVERVIEW?) OR INTEGRATIVE?(1A)RESEARCH?(1A)REVIEW? OR RESEARCH?(1A)INTEGRATION?) 3,030件
- L7 S L5 AND (RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL?/DT OR RANDOM ALLOCATION+NT/CT OR (SINGLE-BLIND METHOD+NT OR DOUBLE-BLIND METHOD+NT)/CT OR (SINGL? OR DOUBLE? OR TREBL? OR TRIPL?)(W)(BLIND? OR MASK?) OR RANDOM?) 11,825件
- L8 S L6 OR L7..... 13,900件
- L9 S L8 AND (PSYCHOTHERAPY+NT/CT OR PSYCHOTHERAP? OR COUNSELING+NT/CT OR COUNSELING? OR "PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS"+NT/CT OR (PSYCHOSOC?(3A)SUPPORT?) OR ANXIETY+NT/CT(L)TH/CT

- OR COMMUNICATION+NT/CT OR "TREATMENT OUTCOME"+NT/CT OR
TREATMENT(4A)OUTCOME).....4,588件
- L10 S L8 AND (INTERPOSIT? OR PSYCHOEDUCAT? OR "SOCIAL SUPPORT"+NT/CT OR
(SOCIAL OR PSYCHOSOCIAL)(3A)SUPPORT? OR TREATMENT#(4A)INTERVENT? OR
MENTAL?(2A)CARE? OR GRIEF?(2A)CARE? OR (GRIEF? OR
GROUP?)(3A)(INTERVENT? OR THERAP?) OR GRIEF?(3A)SUPPORT?).....3,677件
- L11 S L8 AND ("ART THERAPY"+NT/CT OR "AUTOGENIC TRAINING"+NT/CT OR
"BEHAVIOR THERAPY"+NT/CT OR (BEHAVIOR? OR BEHAVIOUR?)(3A)THERAP?
OR "BIOFEEDBACK, PSYCHOLOGY"+NT/CT OR "COGNITIVE BEHAVIORAL
THERAPY"+NT/CT OR "DESENSITIZATION, PSYCHOLOGIC"+NT/CT).....1,636件
- L12 S L8 AND ("IMPLOSIVE THERAPY"+NT/CT OR "RELAXATION THERAPY"+NT/CT OR
"MIND-BODY THERAPIES"+NT/CT OR YOGA+NT/CT)
.....3,329件
- L13 S L8 AND (BIBLIOTHERAPY+NT/CT OR "COLOR THERAPY"+NT/CT OR "MUSIC
THERAPY"+NT/CT OR "HYPNOSIS"+NT/CT OR "IMAGERY,
PSYCHOTHERAPY"+NT/CT OR "PSYCHOTHERAPY, GROUP"+NT/CT OR
"SOCIOENVIRONMENTAL THERAPY"+NT/CT)885件
- L14 S L8 AND ("MILIEU THERAPY"+NT/CT OR "FAMILY THERAPY"+NT/CT OR
"PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS"+NT/CT OR "SELF-HELP GROUPS"+NT/CT)
.....546件
- L15 S L8 AND (AUTOGENIC(3A)TRAINING OR YOGA OR BIBLIOTHERAP? OR
PSYCHOTHERAP? OR (ART OR BEHAVIOR OR IMPLOSIVE OR COLOUR OR COLOR
OR TOUCH OR RELAX? OR MUSIC OR MILIEU OR MIND(W)BODY OR
SOCIOENVIRONMENTAL OR HYPNOS? OR HYPNOT?)(3A)THERAP?).....1,687件
- L16 S L8 AND (THERAP?(3A)COMMUNI? OR PSYCHOLOGY(2A)(?FEEDBACK? OR
DESENSITIZATION OR IMAGER?) OR FAMILY?(3A)(HEALTH? OR THERAP? OR
RELATION?) OR SUPPORT?(3A)GROUP? OR GUIDE?(3A)IMAG? OR
PALLIAT?(3A)CARE).....2,144件
- L17 S L9 OR L10 OR L11 OR L12 OR L13 OR L14 OR L15 OR L168,922件
- L18 S *BEREAVEMENT+NT/CT OR *FAMILY+NT/CT OR *FAMILY+NT/CT(L)PX/CT OR
"FAMILY HEALTH"+NT/CT OR *"FAMILY RELATIONS"+NT/CT OR
*WIDOWHOOD+NT/CT OR *CAREGIVERS+NT/CT OR
*CAREGIVERS+NT/CT(L)PX/CT OR *SPOUSES+NT/CT205,083件

L19 S (BEREAVE? OR FAMIL? OR WIDOWHOOD? OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVER? OR SPOUSE? OR PARTNER OR COUPLE OR SIGNIFICAN?(3A)OTHER## OR CLOSE?(2A)RELATIVE?)/TI..... 271,371件

L20 S (GRIEF? OR GRIEVI? OR MOURN? OR DISTRES? OR SAD OR DEPRESS? OR TRAUMA?(2A)INJUR? OR STRESS?(2A)DISORDER? OR ADJUSTMENT?(2A)DISORDER? OR LOSS OR COMPLICAT?(3A)GRIEF OR Grief(3A)Intervent? OR PTSD)/TI..... 343,558件

L21 S L17 AND (L19 OR L20) 3,939件

L22 S *GRIEF+NT/CT OR *"DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT OR *DEPRESSION+NT/CT OR *"TRAUMA AND STRESSOR RELATED DISORDERS"+NT/CT OR *DEPRESSION+NT/CT(L)(ET OR TH)/CT OR *"DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT(L)TH/CT..... 183,335件

L23 S *"STRESS, PSYCHOLOGICAL"+NT/CT OR *"STRESS DISORDERS, TRAUMATIC, ACUTE"+NT/CT OR *"STRESS DISORDERS, POST-TRAUMATIC"+NT/CT 109,599件

L24 S (GRIEF? OR GRIEVI? OR MOURN? OR DISTRES? OR SAD OR DEPRESS? OR TRAUMA?(2A)INJUR? OR STRESS?(2A)DISORDER? OR ADJUSTMENT?(2A)DISORDER? OR LOSS OR COMPLICAT?(3A)GRIEF OR Grief(3A)Intervent? OR PTSD)/TI..... 343,558件

L25 S (BEREAVE? OR FAMIL? OR WIDOWHOOD? OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVER? OR SPOUSE? OR PARTNER OR COUPLE OR SIGNIFICAN?(3A)OTHER## OR CLOSE?(2A)RELATIVE?)/TI,AB 1,288,351件

L26 S L17 AND (L18 OR L22 OR L23 OR L24) AND L25 4,107件

L27 S L21 OR L26..... 5,153件

L28 S L21 AND L26..... 2,893件

L29 S (*PSYCHOTHERAPY+NT/CT OR *COUNSELING+NT/CT OR *"PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS"+NT/CT OR *ANXIETY+NT/CT(L)TH/CT OR *COMMUNICATION+NT/CT OR *"TREATMENT OUTCOME"+NT/CT OR *"SOCIAL SUPPORT"+NT/CT OR *"ART THERAPY"+NT/CT OR *"AUTOGENIC TRAINING"+NT/CT OR *"Palliative Care"+NT/CT) 486,266件

L30 S (*"BEHAVIOR THERAPY"+NT/CT OR *"BIOFEEDBACK, PSYCHOLOGY"+NT/CT OR *"COGNITIVE BEHAVIORAL THERAPY"+NT/CT OR *"DESENSITIZATION, PSYCHOLOGIC"+NT/CT OR *"IMPLOSIVE THERAPY"+NT/CT OR *"RELAXATION THERAPY"+NT/CT OR *"MIND-BODY THERAPIES"+NT/CT OR *YOGA+NT/CT OR *BIBLIOTHERAPY+NT/CT)..... 724,917件

L31 S *"COLOR THERAPY"+NT/CT OR *"MUSIC THERAPY"+NT/CT OR
*"HYPNOSIS"+NT/CT OR *"IMAGERY, PSYCHOTHERAPY"+NT/CT OR
*"PSYCHOTHERAPY, GROUP"+NT/CT OR *"SOCIOENVIRONMENTAL
THERAPY"+NT/CT..... 34,729件

L32 S *"MILIEU THERAPY"+NT/CT OR *"FAMILY THERAPY"+NT/CT OR
*"PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS"+NT/CT OR *"SELF-HELP GROUPS"+NT/CT
..... 13,092件

L33 S (AUTOGENIC(3A)TRAINING OR YOGA OR BIBLIOTHERAP? OR PSYCHOTHERAP?
OR (ART OR BEHAVIOR OR IMPLOSIVE OR COLOUR OR COLOR OR TOUCH OR
RELAX? OR MUSIC OR MILIEU OR MIND(W)BODY OR SOCIOENVIRONMENTAL OR
HYPNOS? OR HYPNOT?(3A)THERAP?)/TI,AB 73,346件

L34 S (THERAP?(3A)COMMUNI? OR PSYCHOLOGY(2A)(?FEEDBACK? OR
DESENSITIZATION OR IMAGER?) OR FAMILY?(3A)(HEALTH? OR THERAP? OR
RELATION?) OR SUPPORT?(3A)GROUP? OR GUIDE?(3A)IMAG? OR
PSYCHOTHERAP? OR COUNSELING? OR TREATMENT(4A)OUTCOME OR
PSYCHOSOC?(3A)SUPPORT?)/TI,AB..... 256,081件

L35 S (INTERPOSIT? OR PSYCHOEDUCAT? OR (SOCIAL OR
PSYCHOSOCIAL)(3A)SUPPORT? OR TREATMENT#(4A)INTERVENT? OR
MENTAL?(2A)CARE? OR GRIEF?(2A)CARE? OR (GRIEF? OR
GROUP?(3A)(INTERVENT? OR THERAP?) OR GRIEF?(3A)SUPPORT? OR
(BEHAVIOR? OR BEHAVIOUR?)(3A)THERAP?)/TI,AB 229,764件

L36 S (Complicat?(3A)Grief(3A)Intervent? OR palliat?(3A)care OR Famil?(3A)Therapy OR
psychoeducat? OR group(3A)intervent? OR palliat?(3A)care)/TI,AB..... 84,517件

L37 S L28 AND (L29 OR L30 OR L31 OR L32) 1528件

L38 S L28 AND (L33 OR L34 OR L35 OR L36) 1,847件

L39 S (L37 AND L38) OR (L28 AND L36) 1,228件

L40 S (BEREAVEMENT? OR BEREAVE? OR GRIEF? OR GRIEV? OR LOSS)/TI,AB
..... 923,096件

L41 S L39 AND L40..... 161件

L42 S L41 NOT ("CASE REPORTS"/DT OR "CASE REPORTS"+NT/CT OR
CASE(2W)REPORT?) 158件

L43 S L42 AND (ENGLISH OR JAPANESE)/LA 156件

L44 S L43 AND 1900-2020/PY AND 19000101-20200531/UP NOT EPUB?/FS 151件

L45 S 27069071/DN OR 16816226/DN OR 26490710/DN OR 15053030/DN OR 31960705/DN
OR 30425351/DN OR 27265814/DN..... 7件

L46 S L44 AND L45..... 7件

APA PsycInfo

- S1 SU.explode(Widowers) or SU.explode(Widows) or SU.explode("Family Relations") or SU.explode(BEREAVEMENT) OR SU.explode(FAMILY) OR SU.explode("FAMILY HEALTH") OR SU.explode("FAMILY RELATIONS") OR SU.explode(WIDOWHOOD) OR SU.explode(CAREGIVERS) OR SU.explode(SPOUSES) OR (BEREAVE* OR FAMIL* OR WIDOWHOOD* OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVER* OR SPOUSE* OR PARTNER OR COUPLE OR (SIGNIFICAN* n/5 OTHER[*3]) OR (CLOSE* n/2 RELATIVE*) OR SU.explode(Caregivers) OR Caregiver*) 817,732 件
- S2 S1 AND (SU.explode("Major Depression") or SU.explode("Stress and Trauma Related Disorders") or SU.explode(GRIEF) OR GRIEF* OR GRIEVI* OR MOURN* OR DISTRES* OR SAD OR SU.explode("DEPRESSIVE DISORDER") OR SU.explode(DEPRESSION) OR DEPRESS* OR SU.explode("TRAUMA AND STRESSOR RELATED DISORDERS") OR SU.explode("STRESS, PSYCHOLOGICAL") OR SU.explode("STRESS DISORDERS, TRAUMATIC, ACUTE") OR SU.explode("STRESS DISORDERS, POST-TRAUMATIC") OR PTSD OR (TRAUMA* n/5 INJUR*) OR (STRESS* n/5 DISORDER*) OR (ADJUSTMENT* n/5 DISORDER*) OR LOSS OR anxiet*) 175,651 件
- S3 S2 AND (SU.explode("Meta Analysis") or SU.explode("Systematic Review") or ME("Meta Analysis") or ME("Systematic Review") or (META p/0 ANALY*) OR METAANAL* OR METANAL* OR (SYSTEMATIC* n/2 (REVIEW* OR OVERVIEW*)) OR (INTEGRATIVE* n/1 RESEARCH* n/1 REVIEW*) OR (RESEARCH* n/1 INTEGRATION*))..... 3,189 件
- S4 S2 AND (SU.explode("Randomized Clinical Trials") or SU.explode("RANDOM ALLOCATION") OR SU.explode("SINGLE-BLIND METHOD") OR SU.explode("DOUBLE-BLIND METHOD") OR ((SINGL* OR DOUBLE* OR TREBL* OR TRIPL*) p/O (BLIND* OR MASK*)) OR RANDOM*) 11,283 件
- S5 S3 OR S4 13,760 件
- S6 S5 AND (SU.explode(PSYCHOTHERAPY) OR PSYCHOTHERAP* OR SU.explode(COUNSELING) OR COUNSELING* OR SU.explode("PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS") OR (PSYCHOSOC* n/3 SUPPORT) OR SU.explode("Psychosocial Rehabilitation") OR SU.explode(ANXIETY) OR ANXIET* OR SU.explode(COMMUNICATION) OR COMMUNICATION* OR

- SU.explode("TREATMENT OUTCOME") OR SU.explode("TREATMENT OUTCOMES")
OR (TREATMENT n/3 OUTCOME*) 8,637 件
- S7 S5 AND (SU.explode(Psychoeducation) or SU.explode("Creative Arts Therapy") or
SU.explode("Social Casework") or SU.explode(Psychotherapeutic Processes) or
INTERPOSIT* OR PSYCHOEDUCAT* OR SU.explode("SOCIAL SUPPORT") OR
((SOCIAL OR PSYCHOSOCIAL) n/3 SUPPORT*) OR (TREATMENT* n/3
INTERVENT*) OR ((MENTAL* OR 0GRIEF*) n/3 CARE*) OR ((GRIEF* OR GROUP) n/3
(CARE* OR INTERVENT* OR THERAP* OR SUPPORT*)))..... 4,791 件
- S8 S5 AND (SU.explode("ART THERAPY") OR SU.explode("AUTOGENIC TRAINING") OR
SU.explode("BEHAVIOR THERAPY") OR SU.explode(Biofeedback) OR
SU.explode("COGNITIVE BEHAVIORAL THERAPY") OR
SU.explode("DESENSITIZATION, PSYCHOLOGIC"))..... 1,363 件
- S9 S5 AND (SU.explode("IMPLOSIVE THERAPY") OR SU.explode("RELAXATION
THERAPY") OR SU.explode("MIND-BODY THERAPIES") OR SU.explode(YOGA))
..... 139 件
- S10 S5 AND (SU.explode(BIBLIOTHERAPY) OR SU.explode("COLOR THERAPY") OR
SU.explode("MUSIC THERAPY") OR SU.explode(HYPNOSIS) OR
SU.explode("IMAGERY, PSYCHOTHERAPY") OR SU.explode("PSYCHOTHERAPY,
GROUP") OR SU.explode("PSYCHOTHERAPY, GROUP") OR SU.explode("Group
Psychotherapy") OR SU.explode("SOCIOENVIRONMENTAL THERAPY"))..... 637 件
- S11 S5 AND (SU.explode("MILIEU THERAPY") OR SU.explode("FAMILY THERAPY") OR
SU.explode("PSYCHOSOCIAL SUPPORT SYSTEMS") OR SU.explode("Psychosocial
Rehabilitation") OR SU.explode("SELF-HELP GROUPS") OR SU.explode("Self-Help
Techniques"))..... 1,412 件
- S12 S5 AND ((AUTOGENIC n/3 TRAINING) OR YOGA OR BIBLIOTHERAP* OR
PSYCHOTHERAP* OR ((ART OR BEHAVIOR OR IMPLOSIVE OR COLOUR OR COLOR
OR TOUCH OR RELAX* OR MUSIC OR MILIEU OR (MIND n/1 BODY) OR
SOCIOENVIRONMENTAL OR HYPNOS* OR HYPNOT*) n/3 THERAP*))
..... 3,272 件
- S13 S5 AND ((THERAP* n/3 COMMUNI*) OR (PSYCHOLOGY n/3 (FEEDBACK* OR
DESENSITIZAT* OR IMAGER*)) OR (FAMILY* n/3 (HEALTH* OR THERAP* OR
RELATION*)) OR (SUPPORT* n/3 GROUP*) OR (GUIDE* n/3 IMAG*) OR (PALLIAT*
n/3 CARE) OR (PSYCHOSOCIAL n/3 (SUPPORT* OR Rehabilit*)) OR SELF-HELP OR
(SELF n/3 HELP) OR Biofeedback) 3,572 件
- S14 S6 OR S7 OR S8 OR S9 OR S10 OR S11 OR S12 OR S13 10,710 件

S15	TI,AB((BEREAVE* OR FAMIL* OR WIDOWHOOD* OR WIDOW OR WIDOWS OR Widowers OR Widower OR Famil* OR CAREGIVER* OR SPOUSE* OR PARTNER OR COUPLE OR (SIGNIFICAN* n/5 OTHER[*3]) OR (CLOSE* n/2 RELATIVE*) OR Caregiver*) n/5 (Depress* OR Stress* OR GRIEF* OR GRIEVI* OR MOURN* OR DISTRES* OR SAD OR PTSD OR (TRAUMA* n/5 INJUR*) OR (STRESS* n/5 DISORDER*) OR (ADJUSTMENT* n/5 DISORDER*) OR LOSS OR anxiet*)).....	43,978 件
S16	S14 OR S15	2,174 件
S17	TI((BEREAVE* OR FAMIL* OR WIDOWHOOD* OR WIDOW OR WIDOWS OR Widowers OR Widower OR Famil* OR CAREGIVER* OR SPOUSE* OR PARTNER OR COUPLE OR (SIGNIFICAN* n/5 OTHER[*3]) OR (CLOSE* n/2 RELATIVE*) OR Caregiver*) n/5 (Depress* OR Stress* OR GRIEF* OR GRIEVI* OR MOURN* OR DISTRES* OR SAD OR PTSD OR (TRAUMA* n/5 INJUR*) OR (STRESS* n/5 DISORDER*) OR (ADJUSTMENT* n/5 DISORDER*) OR LOSS OR anxiet*))	9,051件
S18	S16 and S17	450 件
S19	TI,AB(BEREAVEMENT* or bereave* or GRIEF* or GRIEV* or LOSS).....	133,600件
S20	S18 and S19	76 件
S21	S20 NOT (SU.explode("CASE REPORTS") OR SU.explode("Case Report") OR (CASE p/O REPORT*) OR SU.explode("Case Report")).....	76件
S22	S21 AND LA(ENGLISH OR JAPANESE)	75 件
S23	S22 AND PD(19000101-20200531) AND PY(1900-2020)	73 件

医中誌

#1	(遺族/al or 死別/TH or 死別/al or 家族/TH or 家族/al or 未亡人/TH or 未亡人/al or 介護者/TH or 介護者/al or 介護人/al or パートナー/al or 重要人物/al or 配偶者/TH or 配偶者/al or 夫婦/al or 家族関係/TH or 重要他者/al or 近親者/al or 親族/al or 親戚/al or 夫/al or 妻/al or 息子/al or 娘/al or 親/al or 両親/al) and (悲嘆/TH or 悲嘆/al or 悲哀/al or 悲し/al or 苦痛/al or 悲痛/al or "complicated grief"/AL or うつ病/TH or 抑うつ/TH or うつ/al or 心的外傷およびストレス因関連障害/TH or 心的外傷/al or ストレス/TH or 心理的ストレス/TH or 生理的ストレス/TH or ストレス障害-急性/TH or ストレス障害-心的外傷性/TH or ストレス障害-心的外傷後/TH or ストレス障害/al or ストレス因関連障害/al or 適応障害/al or 死別障害/al or 心理的適応/TH or 複雑性悲嘆/al or PTSD/al)	41,045件
----	--	---------

- #2 システマティックレビュー/TH or システマティックレビュー/al or システマチックレビュー/al or システマティック・レビュー/al or システマチック・レビュー/al or システマティックレビュー/al or システマチックレビュー/al or システマティック・レビュー/al or システマチック・レビュー/al or 系統的レビュー/al or 系統的にレビュー/al or 系統的なレビュー/al or 系統レビュー/al or 系統的レビュー/al or 系統的にレビュー/al or 系統的なレビュー/al or 系統レビュー/al or 体系的レビュー/al or 体系的にレビュー/al or 体系的なレビュー/al or 体系的レビュー/al or 体系的にレビュー/al or 体系的なレビュー/al or 系統的考察/al or 系統的に考察/al or 系統的な考察/al or 体系的考察/al or 体系的に考察/al or 体系的な考察/al or "SYSTEMATIC REVIEW"/al or SYSTEMATIC-REVIEW/al or "SYSTEMATICAL REVIEW"/al or SYSTEMATICAL-REVIEW/al or "SYSTEMATIC OVERVIEW"/al or SYSTEMATIC-OVERVIEW/al or "SYSTEMATICAL OVERVIEW"/al or SYSTEMATICALOVERVIEW/al or RD=メタアナリシス or メタアナリシス/TH or メタ分析/al or メタアナ/al or メタ・アナ/al or メタ解析/al or メタ研究/al or META-ANALYS/al or "META ANALYS"/al or METAANALYS/al or METANALYS/al or META解析/al or META分析/al or META研究/al or 展望研究/AL or 展望的研究/ALS L44 AND L45 11,550件
- #3 ランダム化比較試験 or RD=準ランダム化比較試験 or ランダム化比較試験/TH or 準ランダム化比較試験/TH or ランダム割付け/TH or 一重盲検法/TH or 二重盲検法/TH or ランダム/al or ランダマイ/al or 無作為/al or 盲検/al or ブラインド/al or シングルマスク/al or シングル・マスク/al or ダブルマスク/al or ダブル・マスク/al or トリプルマスク/al or トリプル・マスク/al or RANDOM/al or BLIND/al or "SINGLE MASK"/al or SINGLE-MASK/al or "DOUBLE MASK"/al or DOUBLE-MASK/al or "TRIPLE MASK"/al or TRIPLE-MASK/al or "TREBLE MASK"/al or TREBLE-MASK/al 78,575 件
- #4 #1 and (#2 or #3) 523 件
- #5 心理療法/al or 心理治療/al or 精神療法/TH or 精神療法/al or 治療/TH or 治療/al or セラピー/al or 治療介入/al or 心理教育/TH or 心理教育/al or カウンセリング/TH or カウンセリング/al or 面談/al or 心理社会的支援システム/TH or 精神医学的リハビリテーション/TH or 心理社会的/al or 社会的支援/TH or 社会的支援/al or ソーシャルサポート/al or 非薬物/al or 治療/ta or 精神的ケア/th or グリーフケア/th or 精神的ケア/al or メンタルケア/al or グリーフケア/al or 死別ケア/al or 悲嘆ケア/al or 芸術療法/TH or リラクゼーション療法/TH or 自律訓練法/TH or 行動療法/TH or バイオフィードバック/TH or 認知療法/TH or 心理学的脱感作/TH or インプローシブ療法/TH or 心身療法/TH or ヨガ/TH or 読書療法/TH or 色彩療法/TH or 音楽療法/TH or 催眠療法/TH or イメージ療法/TH or 集団精神療法/TH or 社会環境療法/TH or 環境療法/TH or 家族療法/TH or 心理社会的支援システム/TH 4,698,777 件

#6 #4 and #5.....	386 件
#7 遺族/TA or 死別/TA or 悲嘆/TA or 悲哀/TA or 悲し/TA or 喪失/TA.....	16,269 件
#8 #6 and #7.....	14 件
#9 #8 and (PT=症例報告・事例除く).....	14 件
#10 #9 and (LA=日本語,英語).....	14 件
#11 #10 and DT=1900:2020 and PDAT=1900/1/1:2020/5/31	14 件

[一次スクリーニング]

検索の結果得られた 432 件の文献の内、題名・抄録のレビューより 116 件を二次スクリーニングに採用した。

[二次スクリーニング]

一次スクリーニングで採用した 116 件の文献のうち、フルテキスト精読の結果、25 件を採用した。ハンドサーチによる追加文献はなし。

臨床疑問 2 : がん等の身体疾患によって重要他者を失った (病因死)

18 歳以上の成人遺族が経験する精神心理的苦痛に対して、向精神薬を

投与することは推奨されるか？

Cochrane (検索日 2020 年 9 月 15 日)

- #1 (bereavement or bereave or bereaved or bereavement or widow or widows or widowed or widowhood or widower or widowers or family or families or familial or caregiver or caregivers or spouse or spouses or partner or partners or couple or couples or (significant next others) or Caregiver or complicated) near/5 (grief or griefs or grieving or mourn or mourns or mourned or distress or distresses or distressing or distressed or sad or depression or adjustment or (trauma* next injur*) or stress or ptsd or loss or anxiety):ti,ab,kw 4659 件
- #2 #1 AND (ILLNESS OR DEATH OR DISEAS* OR DIABET* OR HOSPIC* OR NEOPLASM*):ti,ab,kw 2083 件
- #3 #1 AND (TUMOR* OR TUMOUR* OR CANCER* OR CARCINOM* OR SARCOM* OR ADENOM*):ti,ab,kw 603 件
- #4 #1 AND (HIV OR (IMMUNODEFICIENCY next VIRUS) OR AIDS) 122 件
- #5 #1 AND (((HEART OR MYOCARD*) next FAILUR*) OR PNEUMONI*) 108 件
- #6 #1 AND (((CARDIOVASCUL* OR CEREBROVASCUL*) next (DISORDER* OR DISEAS*)) or PNEUMONI*) 104 件
- #7 #1 AND ((RESPIRAT* OR KIDNE* OR RENAL) next (FAILUR* OR INSUFFICIEN*)) 34 件
- #8 #1 AND (((LIVER OR HEPATO* OR HEPATI*) next FAILUR*) OR (PALLIA* next CARE) or (Terminal next Care) or DEMENTIA* or Amentia* or Alzheimer*)1019 件
- #9 #2 or #3 or #4 or #5 or #6 or #7 or #8 2658 件
- #10 #9 and ([mh "Psychotropic Drugs"] or [mh "Antidepressive Agents"] or [mh "Tranquilizing Agents"] or [mh "Anti-Anxiety Agents"]) 50 件
- #11 #9 and (((Psychoact* or Psychotrop* or Antidepressiv* or (Anti next (depressiv* or Anxiet*)) or Antianxiet* or Anxiolytic*) next (Agent* or Drug* or Medicat*)) or Psychopharmaceutic* or Antidepressant* or (Anti next depressant*) or Thymoanaleptic* or Thymoleptic* or Tranquilizer* or Ataractic* or Anxiolytic* or Tranquiliz*) 165 件

- #12 #9 and ([mh benzodiazepins] or BENZODIAZEPIN* or ALPRAZOLAM* or BROMAZEPAM* or CLONAZEPAM* or DIAZEPAM* or FLUMAZENI* or FLUNITRAZEPAM* or FLURAZEPAM* or LORAZEPAM* or NITRAZEPAM* or CHLORDIAZEPOXID* or CLORAZEPAT* or MEDAZEPAM* or MIDAZOLAM* or TRIAZOLAM* or BROtizOLAM* or RILMAZAFONE* or LORMETAZEPAM* or ESTAZOLAM* or QUAZEPAM* or HALOXAZOLAM* or ETIZOLAM* or CLOTIAZEPAM* or FLUTAZOLAM* or FLUDIAZEPAM* or CLOXAZOLAM* or FLUTOPRAZEPAM* or LOFLAZEPAT* or MEXAZOLAM* or OXAZOLAM*)..35 件
- #13 #9 and (NONBENZODIAZEPIN* or NONBZ or NONBZD or (NON next (BENZODIAZEPIN* or BZ or BZ)) or ZOLPIDEM* or ZOPICLON* or ESZOPICLON*) 6 件
- #14 #10 or #11 or #12 or #13..... 188 件
- #15 #14 with Publication Year from 1900 to 2020, in Trials 167 件
- #16 #14 with Cochrane Library publication date Between Jan 1900 and May 2020, in Cochrane Reviews, Cochrane Protocols, Clinical Answers, Editorials, Special collections.....21 件
- ※CENTRAL(Cochrane Central Register Controlled Trials):167 件, CDSR(Cochrane Database of Systematic Reviews):20 件, Protocols:1 件

MEDLINE (検索日 2020年9月15日)

- L1 S BEREAVEMENT+NT/CT OR BEREAVE? OR FAMILY+NT/CT OR FAMILY+NT/CT(L)PX/CT OR "FAMILY HEALTH"+NT/CT OR "FAMILY RELATIONS"+NT/CT OR FAMIL? OR Caregivers+NT/CT OR Caregiver? ..473150 件
- L2 S WIDOWHOOD+NT/CT OR WIDOWHOOD? OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVERS+NT/CT OR CAREGIVERS+NT/CT(L)PX/CT OR CAREGIVER? OR SPOUSES+NT/CT OR SPOUSE? OR PARTNER OR COUPLE OR SIGNIFICAN?(3A)OTHER## OR CLOSE?(2A)RELATIVE?280350 件
- L3 S (L1 OR L2) AND (GRIEF+NT/CT OR GRIEF? OR GRIEVI? OR MOURN? OR DISTRES? OR SAD OR "DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT OR DEPRESSION+NT/CT OR DEPRESS? OR "TRAUMA AND STRESSOR RELATED DISORDERS"+NT/CT OR TRAUMA?(2A)INJUR? OR STRESS?(2A)DISORDER? OR ADJUSTMENT?(2A)DISORDER? OR LOSS(3A)LOVED)98863 件
- L4 S (L1 OR L2) AND (DEPRESSION+NT/CT(L)(ET OR TH)/CT OR "DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT(L)TH/CT OR "STRESS, PSYCHOLOGICAL"+NT/CT OR "STRESS DISORDERS, TRAUMATIC, ACUTE"+NT/CT OR "STRESS DISORDERS,

- POSTTRAUMATIC"+ NT/CT OR PTSD OR COMPLICAT?(3A)GRIEF OR Anxiety+NT/CT
OR Anxiet?) 72497 件
- L5 S L3 OR L4..... 131794 件
- L6 S L5 AND ((NATURAL OR UNINTENTIONAL)(3A)DEATH OR ILLNESS OR
DEATH+NT/CT OR DEATH OR DISEASE+NT/CT OR DISEAS? OR HOSPICES+NT/CT
OR HOSPIC? OR "HOSPICE CARE"+NT/CT OR NEOPLASMS+NT/CT OR NEOPLASM?
OR TUMOR# OR TUMOUR# OR CANCER# OR CARCINOM? OR SARCOM? OR
ADENOM? OR LOSS OR SUICID?) 58856 件
- L7 S L5 AND (HIV+NT/CT OR HIV OR IMMUNODEFICIENCY(W)VIRUS? OR "HEART
FAILURE"+NT/CT OR (HEART OR MYOCARD?)(3A)FAILUR? OR PNEUMONIA+NT/CT
OR PNEUMONI? OR "CEREBROVASCULAR DISORDERS"+NT/CT OR
"CARDIOVASCULAR DISEASES"+NT/CT OR (CARDIOV? OR
CEREBROV?)(3A)(DISORD? OR DISEAS?) OR SUICID+NT/CT)
..... 8063 件
- L8 S L5 AND ("RESPIRATORY INSUFFICIENCY"+NT/CT OR "KIDNEY FAILURE,
CHRONIC"+NT/CT OR (RESPIRAT? OR KIDNE? OR RENAL)(3A)FAILUR? OR "LIVER
FAILURE"+NT/CT OR (LIVER OR HEPATO? OR HEPATI?)(3A)FAILUR? OR
"PALLIATIVE CARE"+NT/CT OR PALLIA?(3A)CARE OR "TERMINAL CARE"+NT/CT
OR TERMINAL?(2A)CARE?) 5560 件
- L9 S L5 AND ("Neurocognitive Disorders"+NT/CT OR DEMENTIA? OR AMENTIA? OR
Alzheimer?) 8092 件
- L10 S L6 OR L7 OR L8 OR L9 65031 件
- L11 S L10 AND ((META-ANALYSIS OR SYSTEMATIC REVIEW)/DT OR META(1W)ANALY?
OR METAANAL? OR METANAL? OR SYSTEMATIC?(2A)(REVIEW? OR OVERVIEW?)
OR INTEGRATIVE?(1A)RESEARCH?(1A)REVIEW? OR
RESEARCH?(1A)INTEGRATION?) 1614 件
- L12 S L10 AND (RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL?/DT OR PRAGMATIC CLINICAL
TRIAL/DT OR RANDOM ALLOCATION+NT/CT OR (SINGLE-BLIND METHOD+NT OR
DOUBLE-BLIND METHOD+NT)/CT OR (SINGL? OR DOUBLE? OR TREBL? OR
TRIPL?)(W)(BLIND? OR MASK?) OR RANDOM? OR PRAGMATIC?(3W)(STUD? OR
TRIAL? OR TEST?) OR PLACEBO?) 5530 件
- L13 S L11 OR L12 6641 件
- L14 S "PSYCHOTROPIC DRUGS"+NT/CT OR "ANTIDEPRESSIVE AGENTS"+NT/CT OR
"TRANQUILIZING AGENTS"+NT/CT OR "ANTI-ANXIETY AGENTS"+NT/CT 359175 件

L15 S (PSYCHOACT? OR PSYCHOTROP? OR ANTIDEPRESSIV? OR ANTI(W)(DEPRESSIV? OR ANXIET?) OR ANTIANXIET? OR ANXIOLYTIC?)(2A)(AGENT# OR DRUG# OR MEDICAT?)	105221 件
L16 S PSYCHOPHARMACEUTIC? OR ANTIDEPRESSANT# OR ANTI(W)DEPRESSANT# OR THYMOANALEPTIC? OR THYMOLEPTIC? OR TRANQUILIZER# OR ATARACTIC? OR ANXIOLYTIC? OR TRANQUILIZ?	91437 件
L17 S BENZODIAZEPINES+NT/CT OR BENZODIAZEPIN? OR ALPRAZOLAM? OR BROMAZEPAM? OR CLONAZEPAM? OR DIAZEPAM? OR FLUMAZENI? OR FLUNITRAZEPAM? OR FLURAZEPAM? OR LORAZEPAM? OR NITRAZEPAM? OR CHLORDIAZEPOXID? OR CLORAZEPAT? OR MEDAZEPAM? OR MIDAZOLAM? OR TRIAZOLAM? OR BROtizOLAM?	93503 件
L18 S RILMAZAFONE? OR LORMETAZEPAM? OR ESTAZOLAM? OR QUAZEPAM? OR HALOXAZOLAM? OR ETIZOLAM? OR CLOTIAZEPAM? OR FLUTAZOLAM? OR FLUDIAZEPAM? OR CLOXAZOLAM? OR FLUTOPRAZEPAM? OR LOFLAZEPAT? OR MEXAZOLAM? OR OXAZOLAM?	984 件
L19 S NONBENZODIAZEPIN? OR NONBZ OR NONBZD OR NON(W)(BENZODIAZEPIN? OR BZ OR BZ)	982 件
L20 S ZOLPIDEM? OR ZOPICLON? OR ESZOPICLON?	3336 件
L21 S L14 OR L15 OR L16 OR L17 OR L18 OR L19 OR L20	431737 件
L22 S L13 AND L21	611 件
L23 S *BEREAVEMENT+NT/CT OR *FAMILY+NT/CT OR *FAMILY+NT/CT(L)PX/CT OR *"FAMILY HEALTH"+NT/CT OR *"FAMILY RELATIONS"+NT/CT OR *WIDOWHOOD+NT/CT OR *CAREGIVERS+NT/CT OR *CAREGIVERS+NT/CT(L)PX/CT OR *SPOUSES+NT/CT	204265 件
L24 S (BEREAVE? OR FAMIL? OR WIDOWHOOD? OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVER? OR SPOUSE? OR PARTNER OR COUPLE OR SIGNIFICAN?(3A)OTHER## OR CLOSE?(2A)RELATIVE? OR Caregiver?)/TI	270033 件
L25 S (GRIEF? OR GRIEVI? OR MOURN? OR DISTRES? OR SAD OR DEPRESS? OR TRAUMA?(2A)INJUR? OR STRESS?(2A)DISORDER? OR ADJUSTMENT?(2A)DISORDER? OR LOSS OR COMPLICAT?(3A)GRIEF OR Grief(3A)Intervent? OR PTSD OR Anxiet?)/TI	378209 件
L26 S L22 AND (L24 OR L25)	315 件

L27 S *GRIEF+NT/CT OR *"DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT OR *DEPRESSION+NT/CT OR *TRAUMA AND STRESSOR RELATED DISORDERS"+NT/CT OR *DEPRESSION+NT/CT(L)(ET OR TH)/CT OR *"DEPRESSIVE DISORDER"+NT/CT(L)TH/CT OR *Anxiety+NT/CT.....214516 件

L28 S *"STRESS, PSYCHOLOGICAL"+NT/CT OR *"STRESS DISORDERS, TRAUMATIC, ACUTE"+NT/CT OR *"STRESS DISORDERS, POST-TRAUMATIC"+NT/CT109005 件

L29 S (GRIEF? OR GRIEVI? OR MOURN? OR DISTRES? OR SAD OR DEPRESS? OR TRAUMA?(2A)INJUR? OR STRESS?(2A)DISORDER? OR ADJUSTMENT?(2A)DISORDER? OR LOSS OR COMPLICAT?(3A)GRIEF OR Grief(3A)Intervent? OR PTSD OR Anxiet?)/TI.....378209 件

L30 S (BEREAVE? OR FAMIL? OR WIDOWHOOD? OR WIDOW OR WIDOWS OR CAREGIVER? OR SPOUSE? OR PARTNER OR COUPLE OR SIGNIFICAN?(3A)OTHER## OR CLOSE?(2A)RELATIVE? OR SUICID?)/TI,AB1348110 件

L31 S L22 AND (L23 OR L27 OR L28 OR L29) AND L30..... 304 件

L32 S L26 AND L31 248 件

L33 S L32 NOT ("CASE REPORTS"/DT OR "CASE REPORTS"+NT/CT OR CASE(2W)REPORT?) 247 件

L34 S L33 AND (ENGLISH OR JAPANESE)/LA..... 234 件

L35 S L34 AND 1900-2020/PY AND 19000101-20200531/UP NOT EPUB?/FS 231 件

医中誌（検索日 2020年9月15日）

- #1 (遺族/al or 死別/TH or 死別/al or 家族/TH or 家族/al or 未亡人/TH or 未亡人/al or 介護者/TH or 介護者/al or 介護人/al or パートナー/al or 重要人物/al or 配偶者/TH or 配偶者 /al or 夫婦/al or 家族関係/TH or 重要他者/al or 近親者/al or 親族/al or 親戚/al or 夫/al or 妻/al or 息子/al or 娘/al or 親/al or 両親/al) and (悲嘆/TH or 悲嘆/al or 悲哀/al or 悲し/al or 苦痛/al or 悲痛/al or "complicated grief"/AL or うつ病/TH or 抑うつ/TH or うつ/al or 心的外傷およびストレス因関連障害/TH or 心的外傷/al or ストレス/TH or 心理的ストレス/TH or 生理的ストレス/TH or ストレス障害-急性/TH or ストレス障害-心的外傷性/TH or ストレス障害-心的外傷後/TH or ストレス障害/al or ストレス因関連障害/al or 適応障害/al or 死別障害/al or 心理的適応/TH or 複雑性悲嘆/al or PTSD/al) 40815 件
- #2 自然死/al or 死亡/TH or 死亡/al or 病死/al or 意図しない死/al or 疾患/TH or 疾患/al or 病気/al or 身体疾患/al or ホスピス/TH or ホスピス/al or ホスピスケア/TH or 癌/al or 腫瘍/TH or 腫瘍/al or 新生物/al or HIV/TH or HIV/TH or "Human Immunodeficiency

- Virus"/al or エイズウイルス/al or ヒト免疫不全ウイルス/al or AIDS/al or エイズ/al or
心不全/TH or 心不全/al or 肺炎/TH or 肺炎/al or 脳血管障害/TH or 脳血管障害/al or 脳
血管疾患/al or 心臓血管疾患/TH or 心臓血管疾患/al or 心血管疾患/al or 腎不全-慢性
/TH or 腎不全/al or 呼吸不全/TH or 呼吸不全/al or 肝不全/TH or 肝不全/al or 緩和ケア
/TH or 緩和ケア/al or 糖尿病
/TH or 糖尿病/al or ターミナルケア/TH or ターミナル/al or 終末期/al or 末期ケア/al or
腫瘍/TH or 神経認知障害/TH or 認知障害/al or 認識障害/al or 識別障害/al or 注意障害
/al or Cognit/al or 認知症/al or 痴呆/al or Dementia/AL or Amentia/AL or アルツハイマー
/al or Alzheimer/al.....5847234 件
- #3 #1 and #2.....16868 件
- #4 システマティックレビュー/TH or システマティックレビュー/al or システマチックレビ
ュ/al or システマティック・レビュー/al or システマチック・レビュー/al or システマティ
ックレビュー/al or システマチックレビュー/al or システマティック・レビュー/al or システ
マチック・レビュー/al or 系統的レビュー/al or 系統的にレビュー/al or 系統的なレビュー/al or
系統レビュー/al or 系統的レビュー/al or 系統的にレビュー/al or 系統的なレビュー/al or 系統レ
ビュー/al or 体系的レビュー/al or 体系的にレビュー/al or 体系的なレビュー/al or 体系的レヴ
ュ/al or 体系的にレビュー/al or 体系的なレビュー/al or 系統的考察/al or 系統的に考察/al or
系統的な考察/al or 体系的考察/al or 体系的に考察/al or 体系的な考察/al or
"SYSTEMATIC REVIEW"/al or SYSTEMATIC-REVIEW/al or
"SYSTEMATICALREVIEW"/al or SYSTEMATICAL-REVIEW/al or "SYSTEMATIC
OVERVIEW"/al or SYSTEMATIC-OVERVIEW/al or "SYSTEMATICAL OVERVIEW"/al or
SYSTEMATICALOVERVIEW/al or RD=メタアナリシス or メタアナリシス/TH or メタ
分析/al or メタアナ/al or メタ・アナ/al or メタ解析/al or メタ研究/al or META-
ANALYS/al or "META ANALYS"/al or METAANALYS/al or METANALYS/al or META 解
析/al or META 分析/al or META 研究/al or 展望研究/AL or 展望的研究/AL 11424 件
- #5 ランダム化比較試験 or RD=準ランダム化比較試験 or ランダム化比較試験/TH or 準
ランダム化比較試験/TH or ランダム割付け/TH or 一重盲検法/TH or 二重盲検法/TH or
プラセボ/TH or ランダム/al or ランダマイ/al or 無作為/al or 盲検/al or ブラインド/al
or シングルマスク/al or シングル・マスク/al or ダブルマスク/al or ダブル・マスク/al
or トリプルマスク/al or トリプル・マスク/al or 実際の試験/al or 実際的研究/al or 実
践的試験/al or 実践的研究/al or 実用的試験/al or 実用的研究/al or 実際の臨床試験/al or
実際の臨床研究/al or 実践的臨床試験/al or 実践的臨床研究/al or 実用的臨床試験/al or
実用的臨床研究/al or プラグマティック試験/al or プラグマティック研究/al or プラグ
マチック試験/al or プラグマチック研究/al or プラセボ/al or プラシーボ/al or 偽薬/al or
偽剤/al or RANDOM/al or BLIND/al or "SINGLE MASK"/al or SINGLE-MASK/al or

- "DOUBLE MASK"/al or DOUBLE-MASK/al or "TRIPLE MASK"/al or TRIPLE-MASK/al or "TREBLE MASK"/al or TREBLE-MASK/al or "pragmatic trial"/al or "pragmatic clinical trial"/al or "pragmatic stud"/al or "pragmatic clinical stud"/al or PLACEBO/al ... 80668 件
- #6 #3 and (#4 or #5)..... 184 件
- #7 向精神剤/th or 向精神剤/al or 向精神薬/al or 抗精神剤/al or 抗精神薬/al or 抗うつ剤/th or 抗うつ剤/al or 抗うつ薬/al or 抗鬱剤/al or 抗鬱薬/al or 精神安定剤/th or 精神安定剤/al or 精神安定薬/al or 抗不安剤/th or 抗不安剤/al or 抗不安薬/al 93494 件
- #8 Benzodiazepines/th or (Benzodiazepines/th or ベンゾジアゼピン/al) or (Alprazolam/th or アルプラゾラム/al) or (Bromazepam/th or ブロマゼパム/al) or (Clonazepam/th or クロナゼパム/al) or (Diazepam/th or ジアゼパム/al) or (Flumazenil/th or フルマゼニル/al) or (Flunitrazepam/th or フルニトラゼパム/al) or (Flurazepam/th or フルラゼパム/al) or (Lorazepam/th or ロラゼパム/al) or (Nitrazepam/th or ニトラゼパム/al) or (Chlordiazepoxide/th or クロルジアゼポキシド/al) or クロラゼプ/al or クロラゼベ/al or (Medazepam/th or メダゼパム/al) or (Midazolam/th or ミダゾラム/al) or (Triazolam/th or トリアゾラム/al) or (Brotizolam/th or ブロチゾラム/al) or (Rilmazafone/th or リルマザホン/al) or (Lormetazepam/th or ロルメタゼパム/al) or (Estazolam/th or エスタゾラム/al) or (Quazepam/th or クアゼパム/al) or (Haloxazolam/th or ハロキサゾラム/al) or (Etizolam/th or エチゾラム/al) or (Clotiazepam/th or クロチアゼパム/al) or (Flutazolam/th or フルタゾラム/al) or (Fludiazepam/th or フルジアゼパム/al) or (Cloxazolam/th or クロキサゾラム/al) or (Flutoprazepam/th or フルトプラゼパム/al) or ロフラゼブ酸/al or (Mexazolam/th or メキサゾラム/al) or (Oxazolam/th or オキサゾラム/al) or benzodiazepin/al or (Alprazolam/th or Alprazolam/al) or (Bromazepam/th or Bromazepam/al) or (Clonazepam/th or Clonazepam/al) or (Diazepam/th or Diazepam/al) or Flumazeni/al or (Flunitrazepam/th or Flunitrazepam/al) or (Flurazepam/th or Flurazepam/al) or (Lorazepam/th or Lorazepam/al) or (Nitrazepam/th or Nitrazepam/al) or Chlordiazepoxid/al or Clorazepat/al or (Medazepam/th or Medazepam/al) or (Midazolam/th or Midazolam/al) or (Triazolam/th or Triazolam/al) or (Brotizolam/th or brotizolam/al) or (Rilmazafone/th or rilmazafone/al) or (Lormetazepam/th or lormetazepam/al) or (Estazolam/th or estazolam/al) or (Quazepam/th or quazepam/al) or (Haloxazolam/th or haloxazolam/al) or (Etizolam/th or etizolam/al) or (Clotiazepam/th or clotiazepam/al) or (Flutazolam/th or flutazolam/al) or (Fludiazepam/th or fludiazepam/al) or (Cloxazolam/th or cloxazolam/al) or (Flutoprazepam/th or flutoprazepam/al) or loflazepat/al or (Mexazolam/th or mexazolam/al) or (Oxazolam/th or oxazolam/al)..... 30763 件
- #9 非ベンゾ/al or 非 BZ/al or (Zolpidem/th or ゾルピデム/al) or (Zopiclone/th or ゾピクロン/al) or (Eszopiclone/th or エスゾピクロン/al) or nonBZ/al or nonBZD/al or non-BZ/al or non-BZD/al or "non BZ"/al or "non BZD"/al or nonBenzodiazepin/al or non-Benzodiazepin/al or

"non Benzodiazepin"/al or (Zolpidem/th or Zolpidem/al) or Zopiclon/al or Eszopiclon/al1505
件

#10 #6 and (#7 or #8 or #9)	45 件
#11 (#10) and (PT=症例報告・事例除く).....	44 件
#12 (#11) and (LA=日本語,英語).....	44 件
#13 #12 and DT=1900:2020 and PDAT=1900/1/1:2020/5/31.....	44 件

[一次スクリーニング]

検索の結果得られた 428 件の文献の内、題名・抄録のレビューより 8 件を二次スクリーニングに採用した。

[二次スクリーニング]

一次スクリーニングで採用した 8 件の文献のうち、フルテキスト精読の結果、5 件を採用した。ハンドサーチによる追加文献はなし。